

ローランド ディー.ジー.株式会社

2022年12月期 決算説明会

2023年2月10日



# | 本日の発表要旨

## 2022年 業績概要

円安効果もあり、**売上高は過去最高額**を達成  
安定領域の基盤を固めつつ**成長領域を拡大**

## 2023年 連結業績予想

**増収増益**を予想

## 中期経営計画 の進捗

**新製品投入**によりポートフォリオ転換を実行

1.

**2022年12月期 業績概要**

2. 2023年12月期 連結業績予想

3. 中期経営計画の進捗

4. Appendix

# 売上高は過去最高を達成、営業利益は前期並み

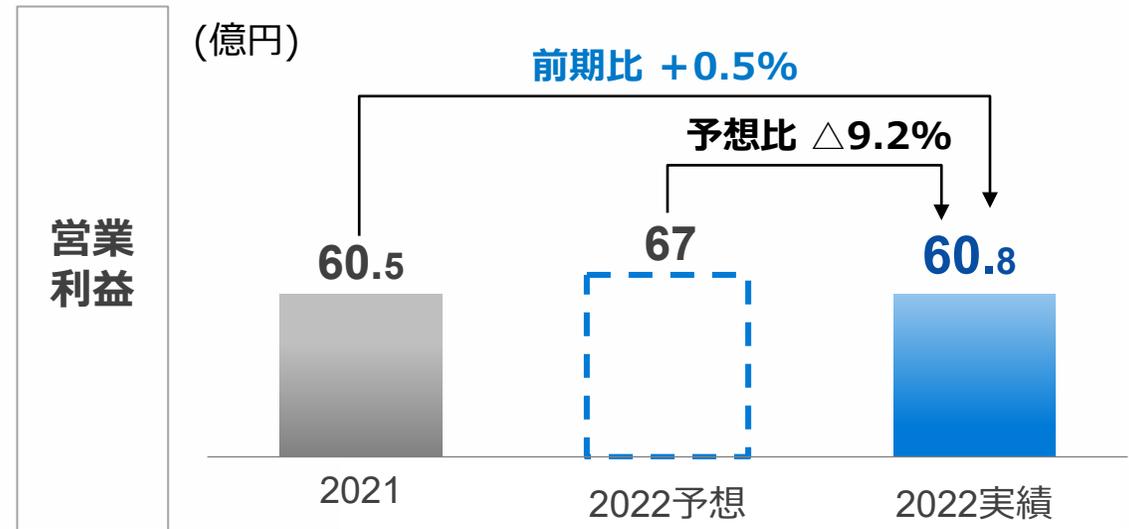
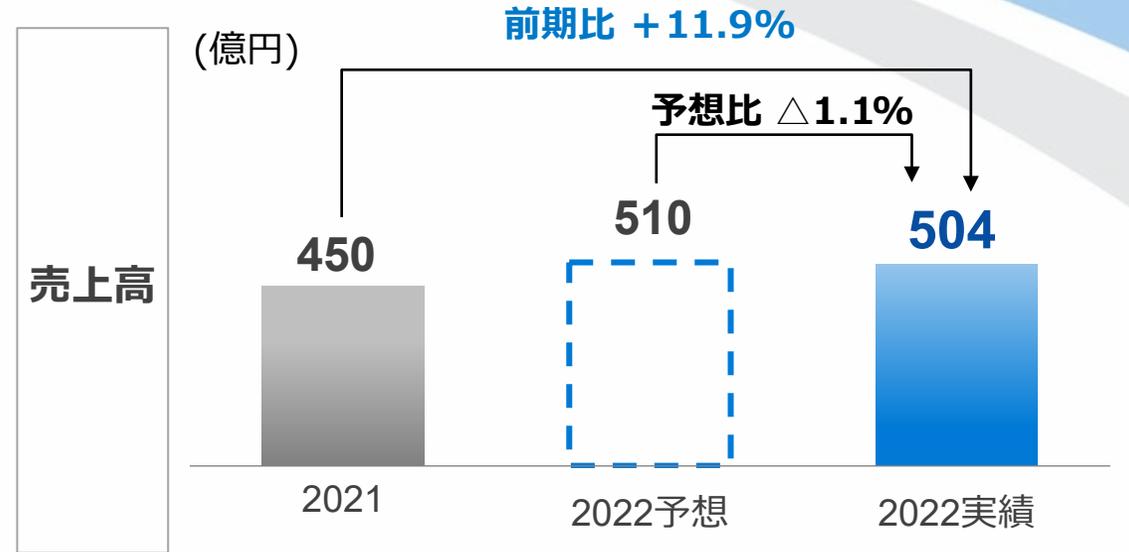
2022年12月期 総括

## ■ 売上高504億円は過去最高

- 為替影響を除いても過去最高水準
- 新製品投入により低溶剤プリンターおよびインクの販売が拡大
- デンタルは新興国地域の販売拡大
- 下期より価格適正化のため価格を改定

## ■ 部材コスト増加が利益を圧迫、営業利益は前期を僅かに上回る

- 部品調達が困難な状況が続き、部品コストの増加により原価率悪化
- デンタルの一部機種で販売テコ入れのため、Q4にキャンペーンを展開、価格競争力強化



\*2022年11月10日公表

# 四半期ベースでは、売上高・営業利益ともに成長トレンドを継続

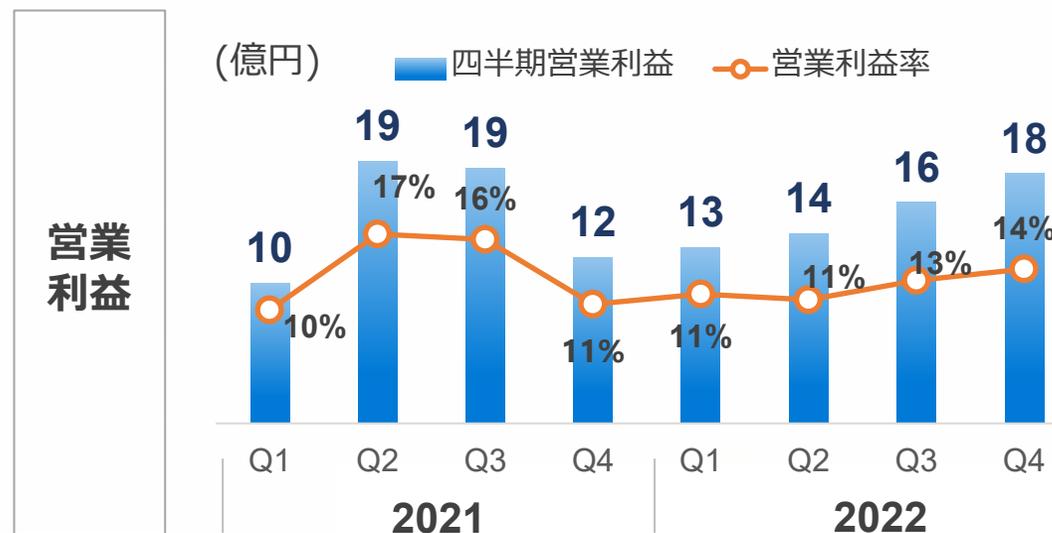
2022年12月期 総括

## ■ Q4四半期売上高は135億円 過去最高

- 新製品効果で低溶剤プリンターおよびインクの販売が増加
- 為替の円安効果で売上を押し上げ

## ■ 営業利益・利益率ともに増加傾向

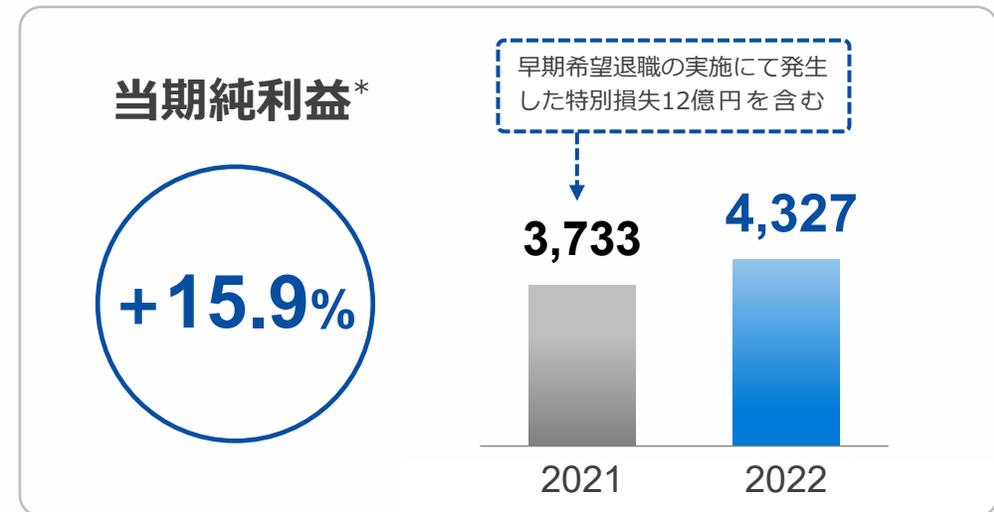
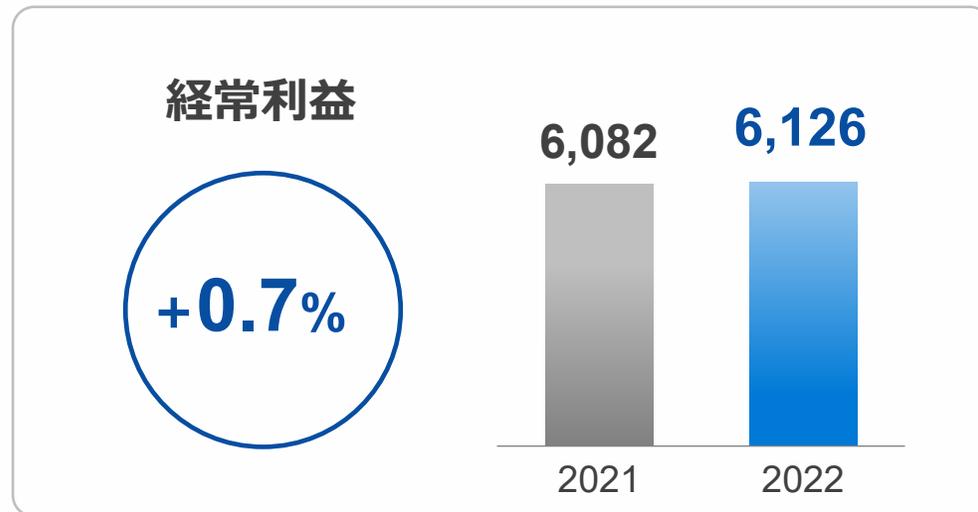
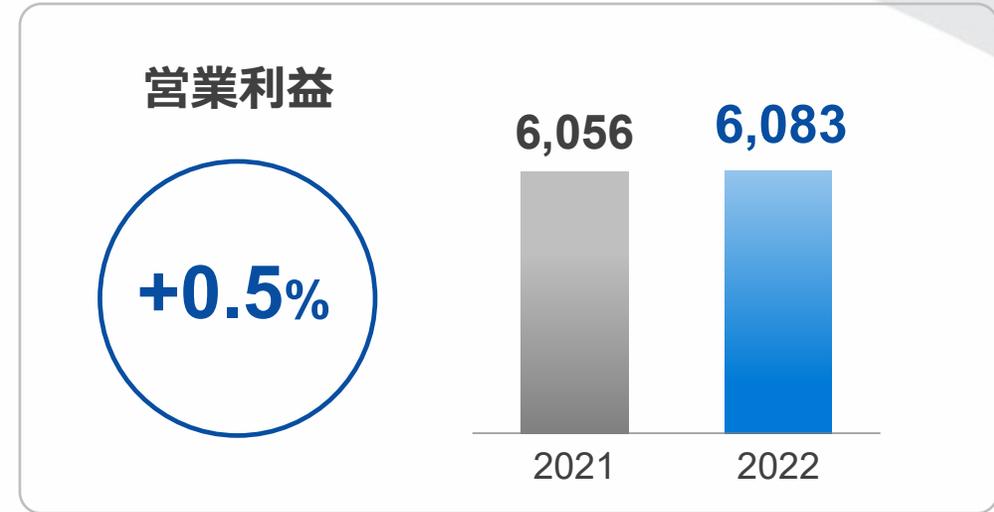
- 価格改定が奏功し、下半期は利益率改善
- 前期はコロナによる落ち込みからの急速な回復による需要増減の影響



# 増収増益

2022年12月期 前期比

(単位：百万円)



\*当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

# 売上高・営業利益 増減要因

前期比

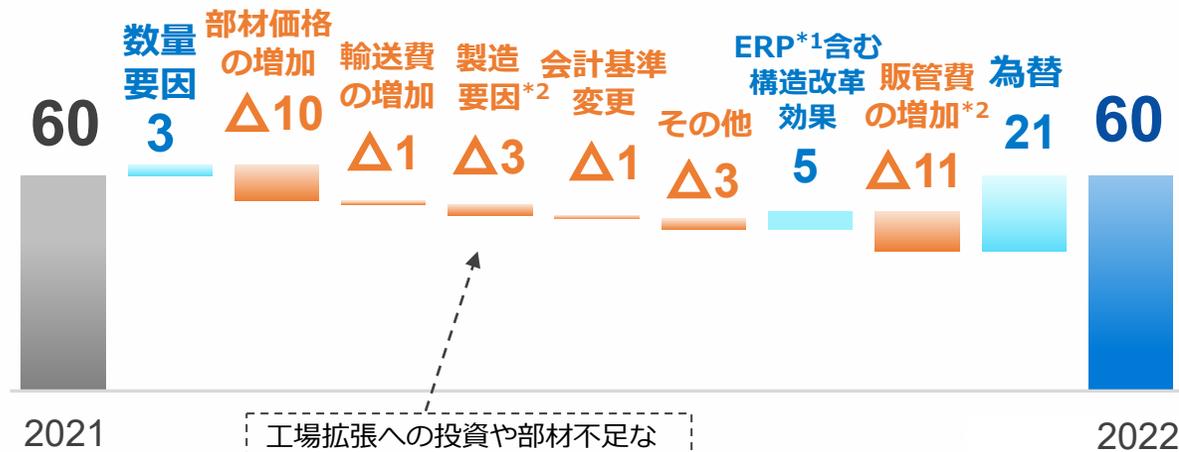
売上高



為替円安のプラス効果が大きい  
が、製商品の販売は堅調に推移し増収

期中平均レート	USD	EUR
(単位：円)	109.81	129.93
	131.46	138.11
	119.7%	106.3%

営業利益



工場拡張への投資や部材不足などの影響による生産効率の悪化

主な販管費の増加分

- ・人件費 +3
- ・R&D +1
- ・広告販促 +3
- ・旅費交通費 +2
- ・運搬保管料 +1
- ・その他+1

\*1 早期希望退職制度 (Early Retirement Program)

\*2 ERPを含む構造改革効果を除く

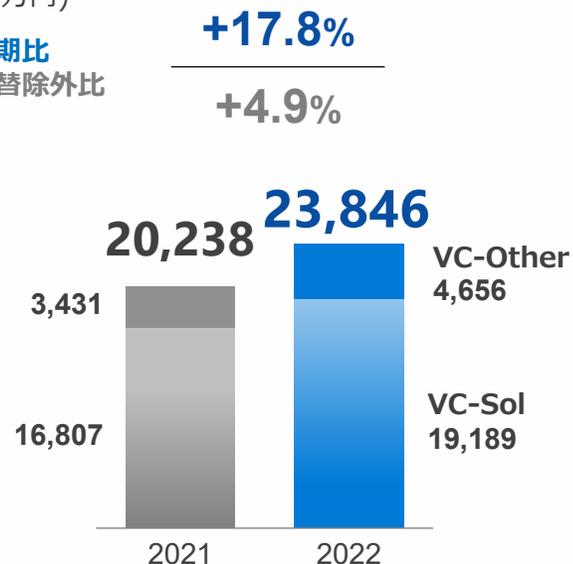
# 新製品効果でVC\*の低溶剤プリンターとサプライのインクが増加

## 市場別売上高 前期比

\* Visual Communication

(単位：百万円)

上段：前期比  
下段：為替除外比

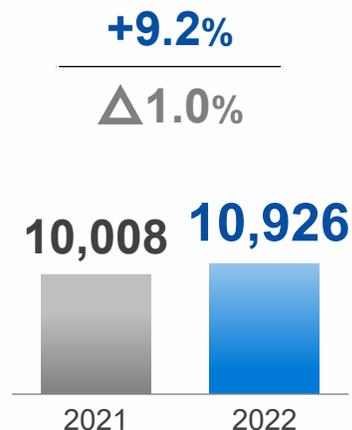


+17.8%

+4.9%

### Visual Communication

- サイン市場向け低溶剤プリンターの新製品と低溶剤インクが増加 (VC-Solvent)
- 欧米を中心にUVプリンター「LEC2シリーズ」とUVインクの販売が大幅に増加 (VC-Other)

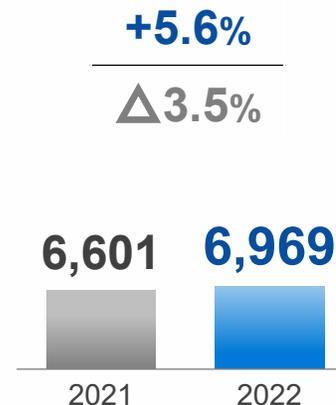


+9.2%

△1.0%

### Digital Fabrication

- 前期10月に発売した卓上型低溶剤プリンター「BN-20A」が販売増加
- Co-Creation (外部パートナーとの協業) モデル「LEC2 Sシリーズ」の地域展開により販売拡大

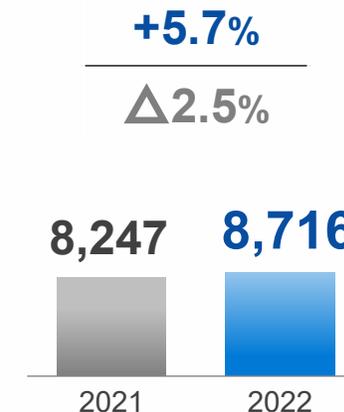


+5.6%

△3.5%

### Dental

- 前期下半期より販売を開始した新興国向けモデル「DWX-52Di」が中東・中南米・アジアで販売拡大。
- 一部地域では新興国向けモデルに置き替わったことで、従来機「DWX-52D/52DCi」の販売が前期を下回る



+5.7%

△2.5%

### Service, Software & Others

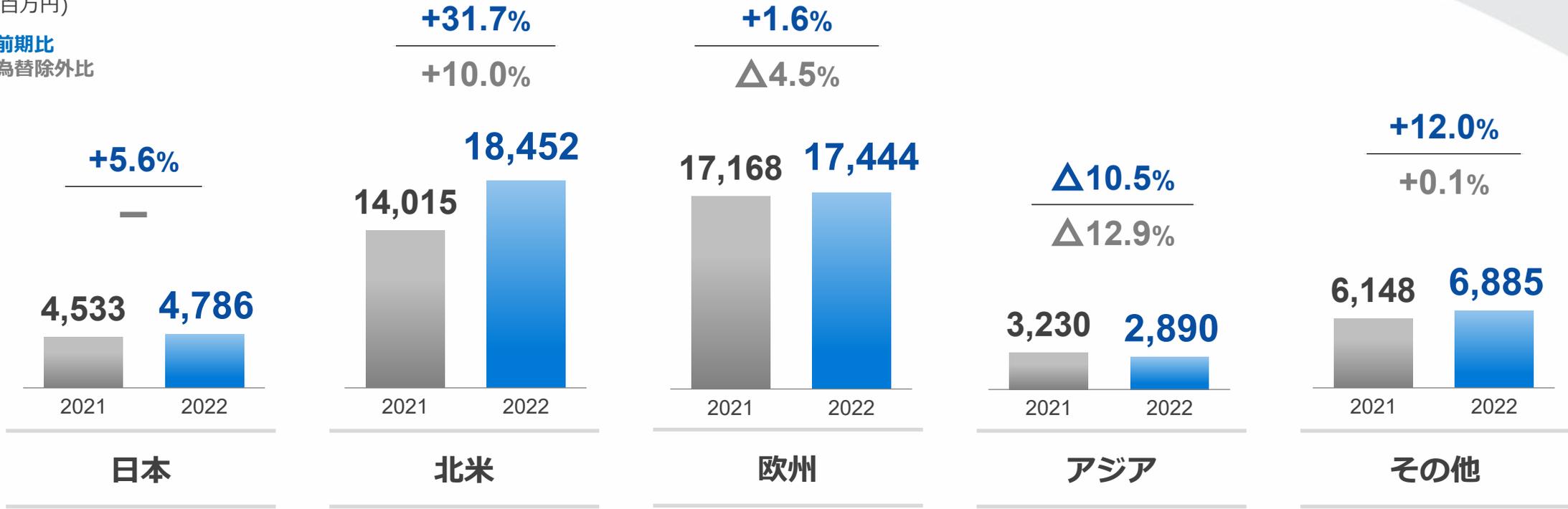
- サービスパーツの販売は前年同期並み
- 売上に含まれる配送料及びその他売上が増加

# 円安効果もあり北米好調、アジアでは中国が低迷

## 地域別売上高 前期比

(単位：百万円)

上段：前期比  
下段：為替除外比



- 新製品のサイン市場向け低溶剤プリンターとロールタイプのUVプリンターが増加
- 3次元切削加工機が増加
- 保険の適用範囲拡大により「DWX-4」が増加

- サイン市場向け低溶剤プリンターの新製品とインクが増加
- 卓上型低溶剤プリンター「BN-20A」が大幅に増加
- Co-Creationモデルのフラットベッドタイプ、ロールタイプのUVプリンターが増加
- デンタルは新製品の投入もあり前期を上回る

- サイン市場向け低溶剤プリンターが前期をやや下回ったものの、ロールタイプのUVプリンターが増加
- Co-CreationモデルのフラットベッドUVプリンターが増加
- デンタルが、好調だった前期をやや下回る

- インド・ベトナムで販売チャネルの整備拡充によりデンタル加工機の販売が大きく増加
- ゼロコロナ政策の続いた中国が低迷、前期比で大幅な減収

- ブラジルを含む中南米が前期から大きく増収
- オーストラリア、中東、南アフリカではデンタル加工機が増加した一方、サイン市場向け低溶剤プリンターが減少

# 安定供給を第一に、部材の調達・確保を優先

## 棚卸資産額と生産金額の推移

(単位：百万円)

期末棚卸資産額

■ 棚卸資産額 ○ 生産金額

16,000

14,000

12,000

10,000

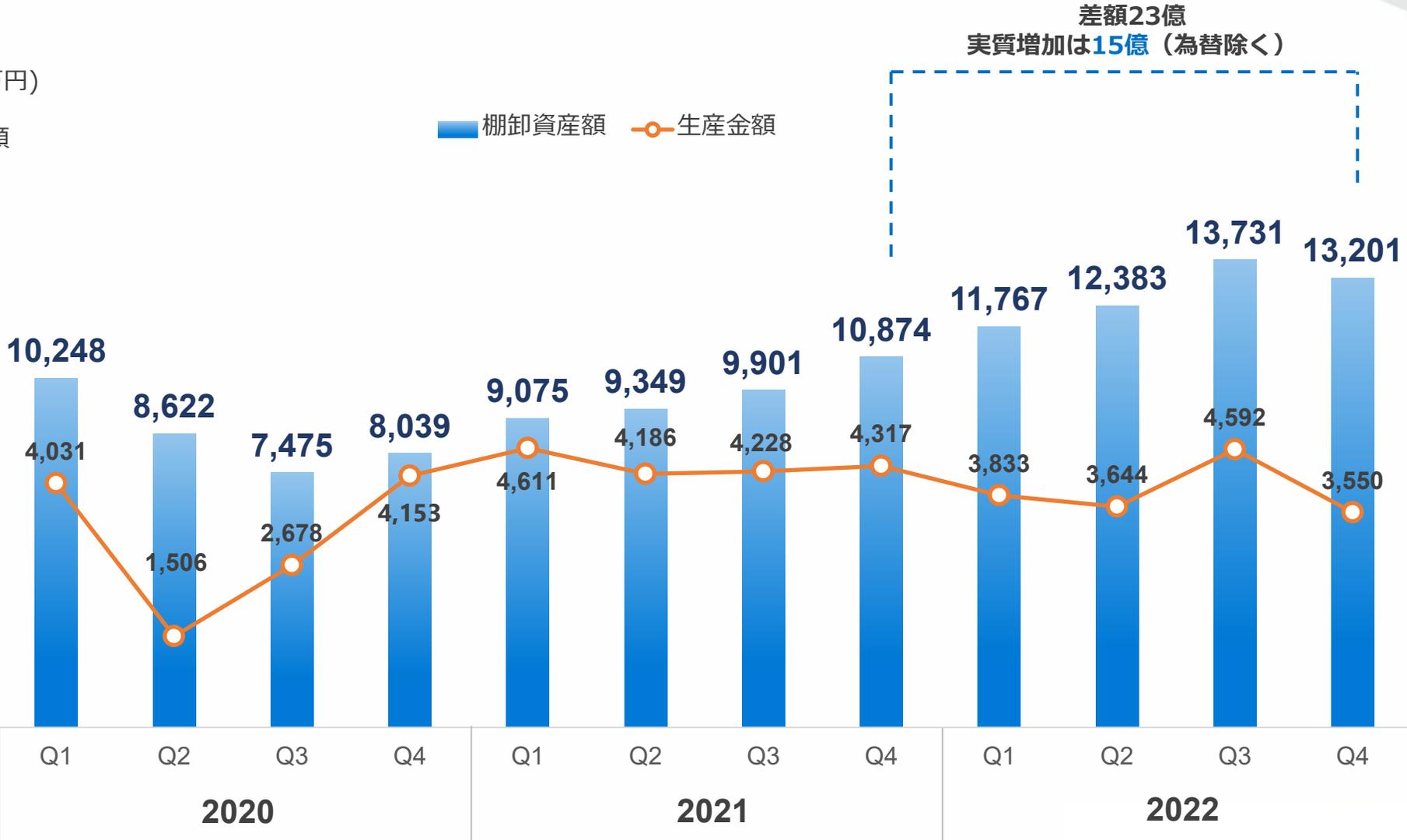
8,000

6,000

4,000

2,000

0



差額23億  
実質増加は15億 (為替除く)

生産金額

9,000

8,000

7,000

6,000

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

Q1

Q2

Q3

Q4

Q1

Q2

Q3

Q4

Q1

Q2

Q3

Q4

2020

2021

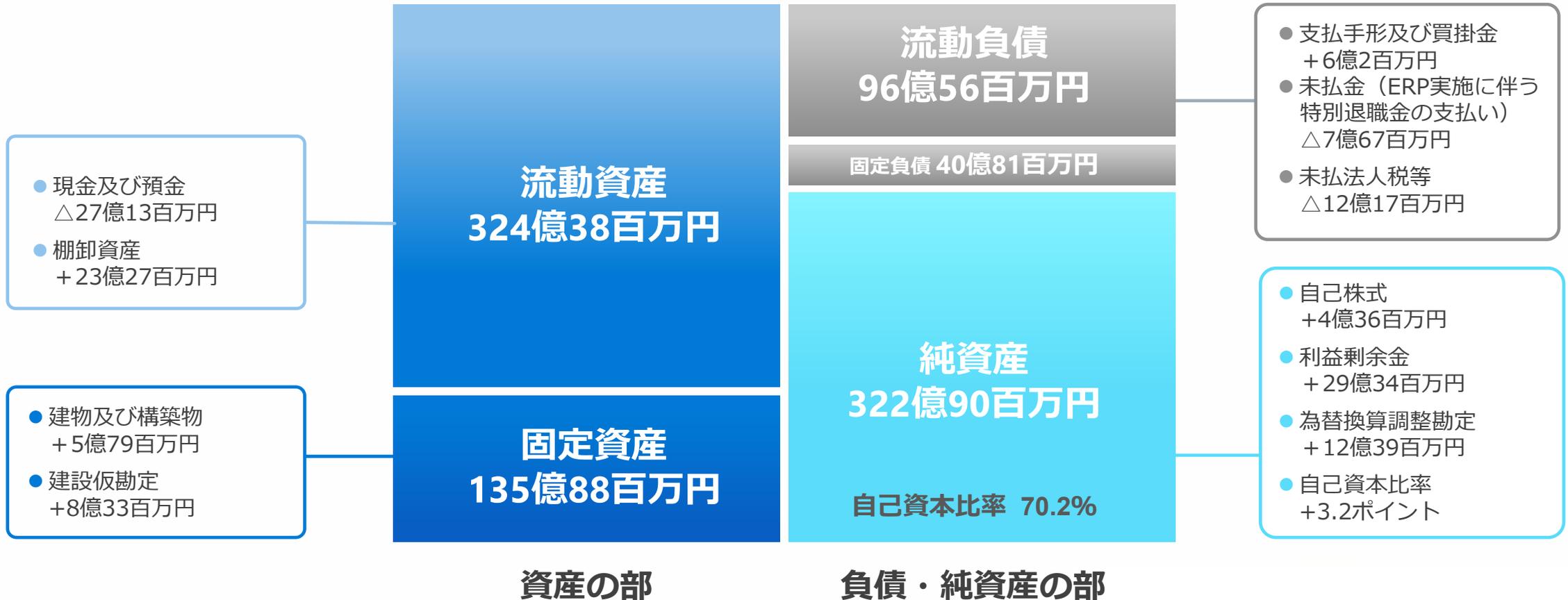
2022

# 要約連結貸借対照表

2022年12月31日現在

## 総資産 460億27百万円

※増減は前期末比



1. 2022年12月期 業績概要
2. 2023年12月期 連結業績予想
3. 中期経営計画の進捗
4. Appendix

# | 2023年の方針と業績予想の前提

## 2023年方針

- **非溶剤ソリューション拡充**でVC<sup>\*1</sup>市場の成長領域を拡大
- **新興国地域**の販売強化
- **パーソナライズ・カスタマイズ分野**（DF<sup>\*2</sup>）の開拓と販売拡大

\*1 Visual Communication    \*2 Digital Fabrication

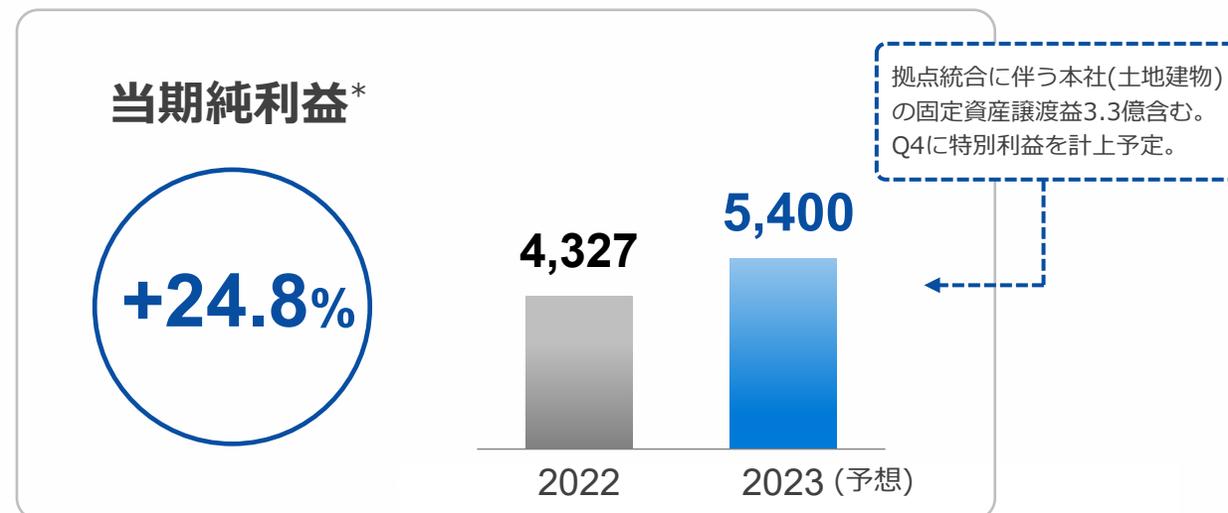
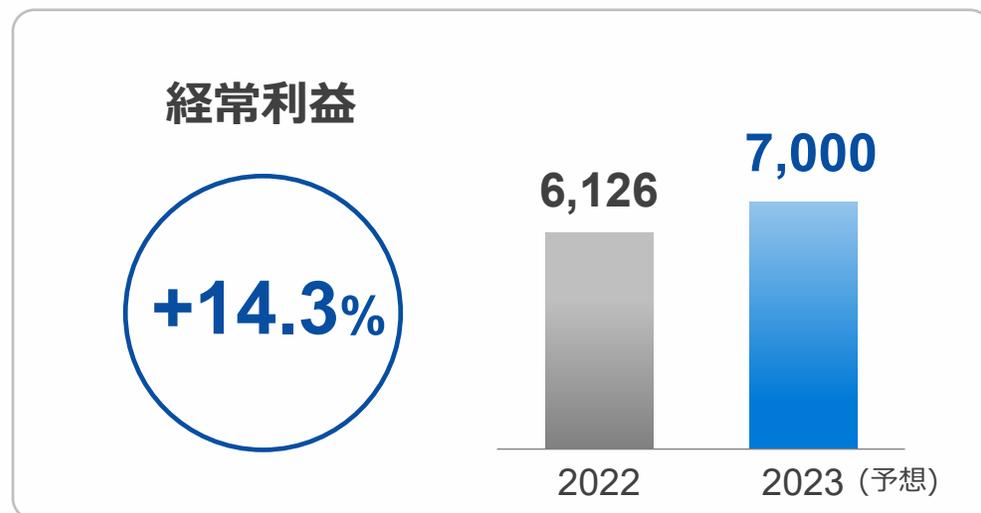
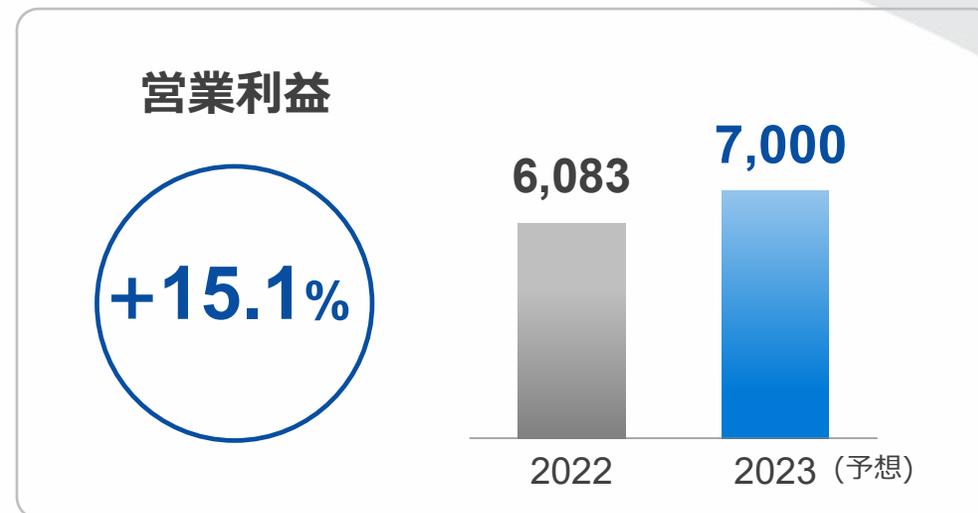
## 業績予想の前提

- コロナ禍で遅延していた新製品投入を進め、成長領域の拡大を加速し、増収を見込む
- 部材調達が困難な状況は通期に渡り継続すると想定、部材コストは前期末時点の水準を織り込む

# 2023年12月期 連結業績予想

## 2023年12月期 前期比較

(単位：百万円)



\*当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

# 売上高・営業利益 増減要因

2023年12月期 前期比較

(単位：億円)

売上高



為替は円高想定でマイナス効果も、新製品投入効果を中心に増収を見込む

期中平均レート (単位：円)	USD	131.46	125.00	95.1%
	EUR	138.11	135.00	97.7%

営業利益



販管費率  
・ 37.5% ('22) → 35.6% ('23)

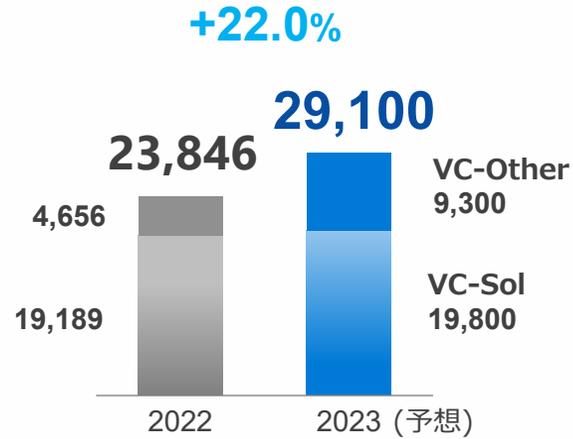
主な販管費の増加分

- ・ 人件費 +10
- ・ R&D +2
- ・ 広告販促費 +2
- ・ 旅費交通費 +2
- ・ 減価償却費 +2
- ・ 運送保管料 +1
- ・ その他 +4

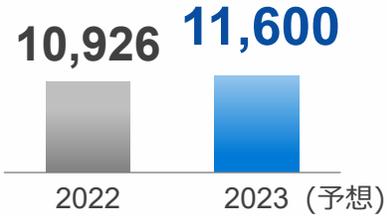
# 市場別・地域別売上高

2023年12月期 前期比較

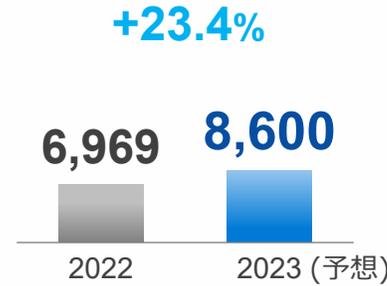
(百万円)



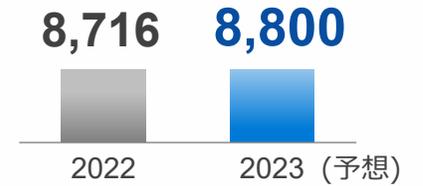
Visual Communication



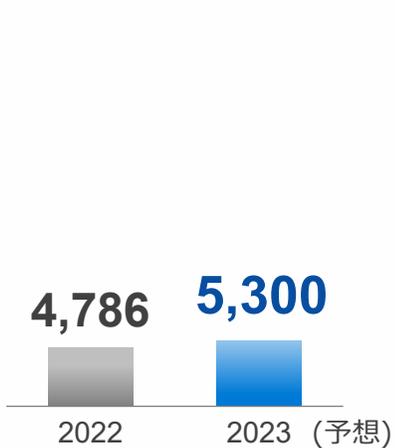
Digital Fabrication



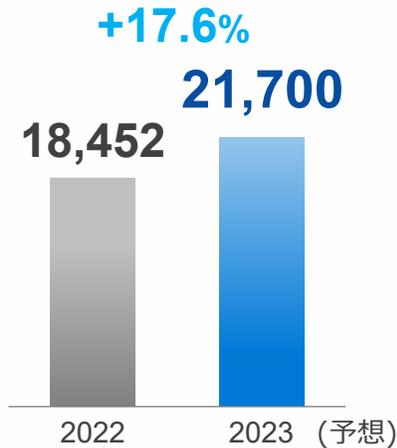
Dental



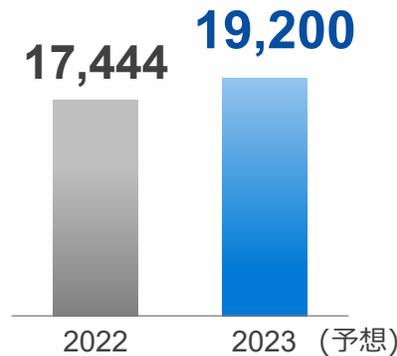
Service, Software & Others



日本



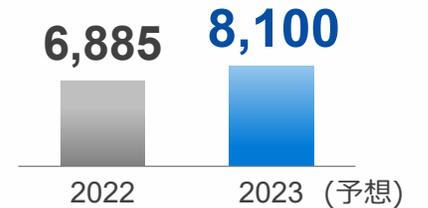
北米



欧州



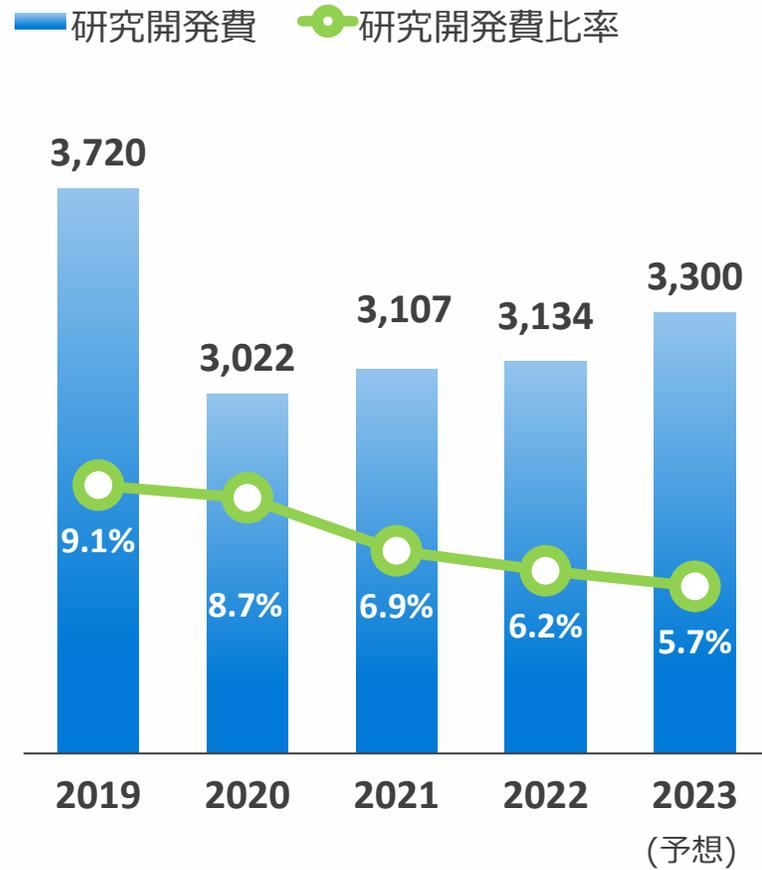
アジア



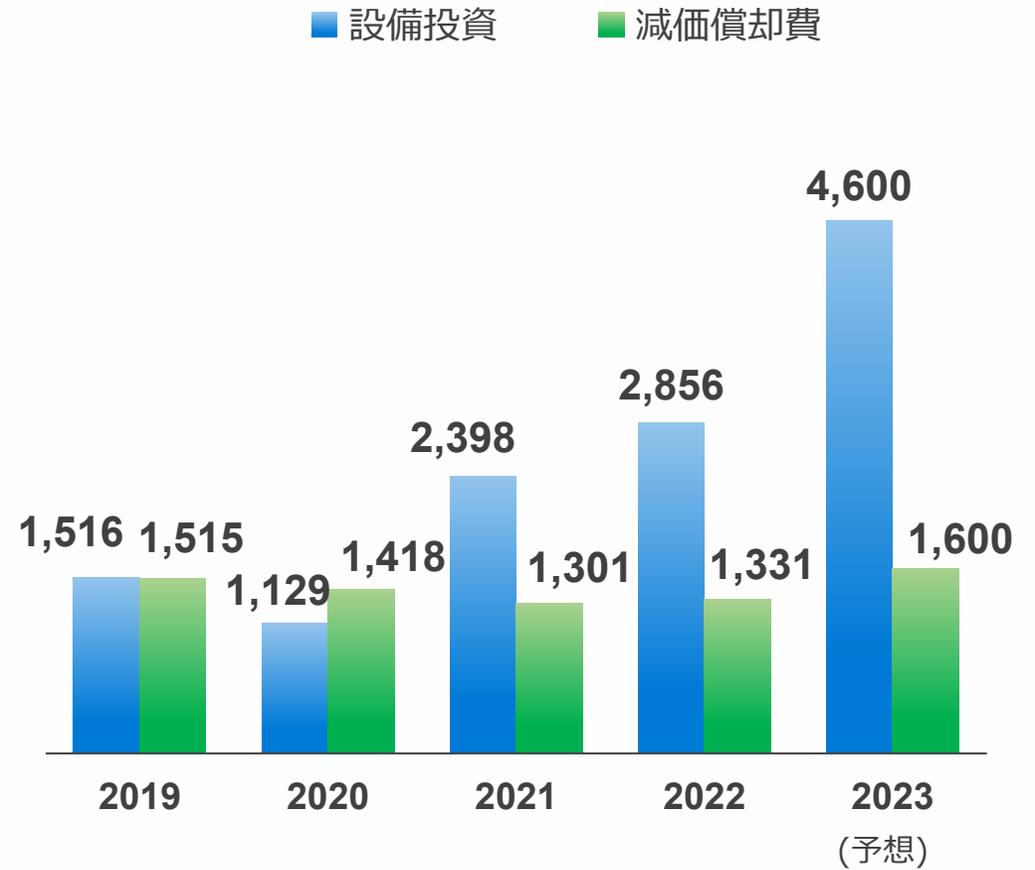
その他

# 研究開発費、設備投資額・減価償却費の推移

(単位：百万円)

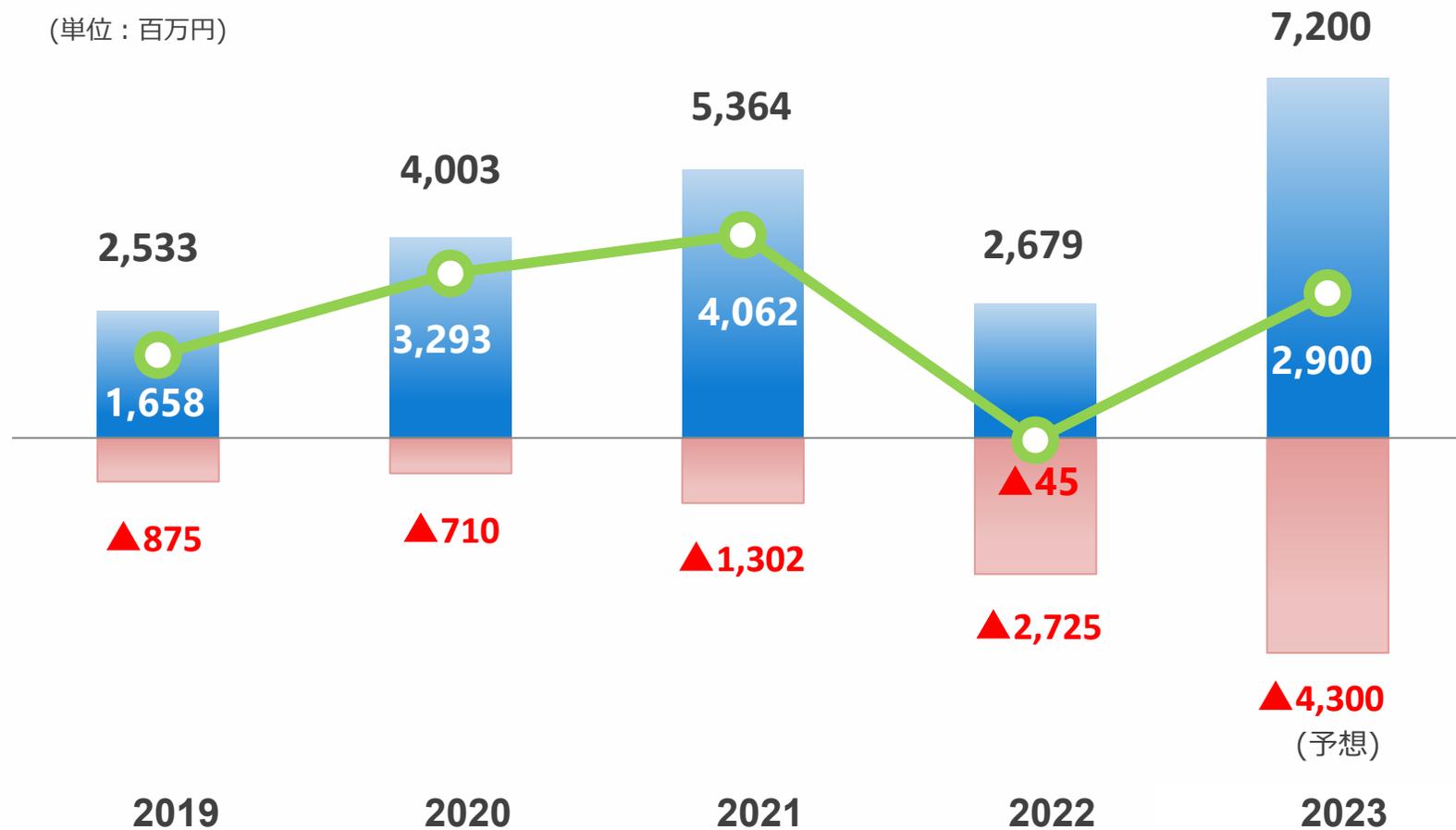


(単位：百万円)



# フリー・キャッシュフローの推移

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー ● フリー・キャッシュフロー  
(単位：百万円)



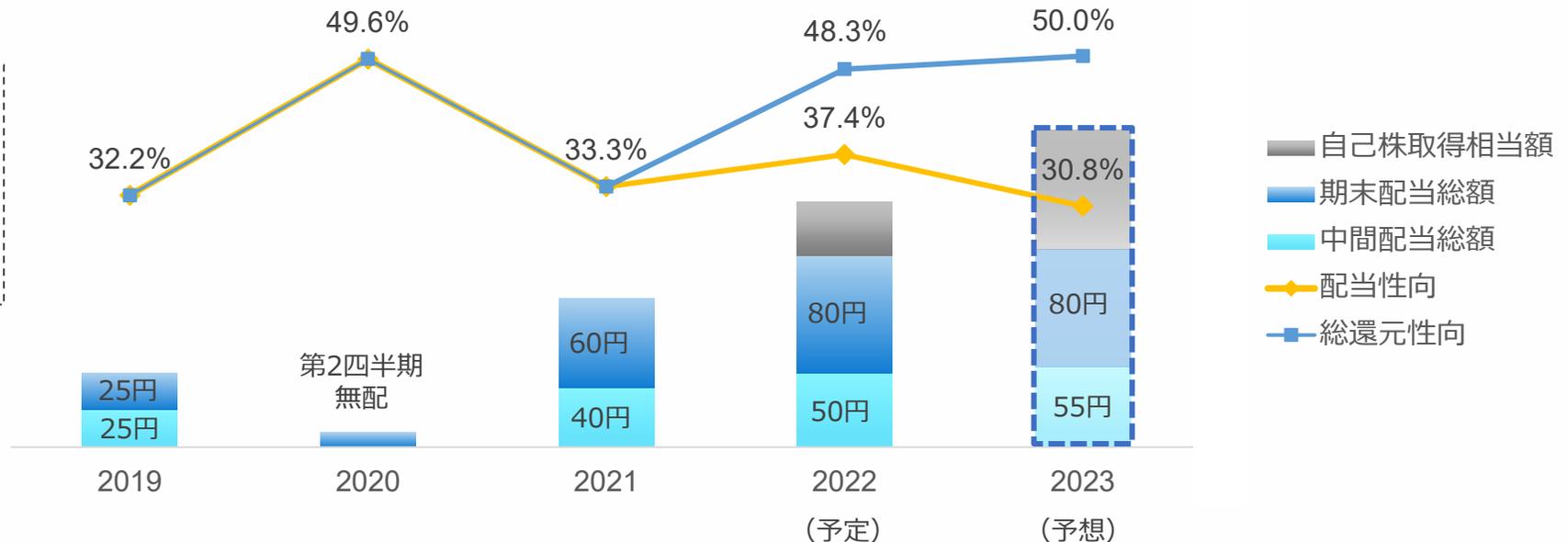
# 22年は過去最高配当額を予定、23年は増配を予想

## 株主還元

2022年度予定： 期末**80円**を予定。年間配当**130円**、年間の配当性向37.4%。（3/24株主総会の承認をもって決定）  
自己株式取得の実施により総還元性向は**48.3%**。

2023年度予想： 第2四半期**55円**、期末**80円**の**年間135円**を予想。年間の配当性向**30.8%**。  
機動的な株主還元策を検討し、**50.0%**の総還元性向とします。

自己株式取得  
期 間：2022年11月11日～12月31日  
取得額：455,572,800円  
取得株式数：149,700株



**配当の基本方針**：連結利益に対する配当性向30%もしくは株主資本配当率（DOE）2%以上のいずれか高い金額を基準に今後の事業展開を勘案の上、決定する。

1. 2022年12月期 業績概要
2. 2023年12月期 連結業績予想
3. **中期経営計画の進捗**
4. Appendix

# 2021-23中期経営計画 基本戦略

## 事業ポートフォリオの転換

- 既存事業の徹底した効率化
- 新興国・新領域への展開

### 2021-23 中期経営計画 基本戦略

## 筋肉質な企業体質への変革

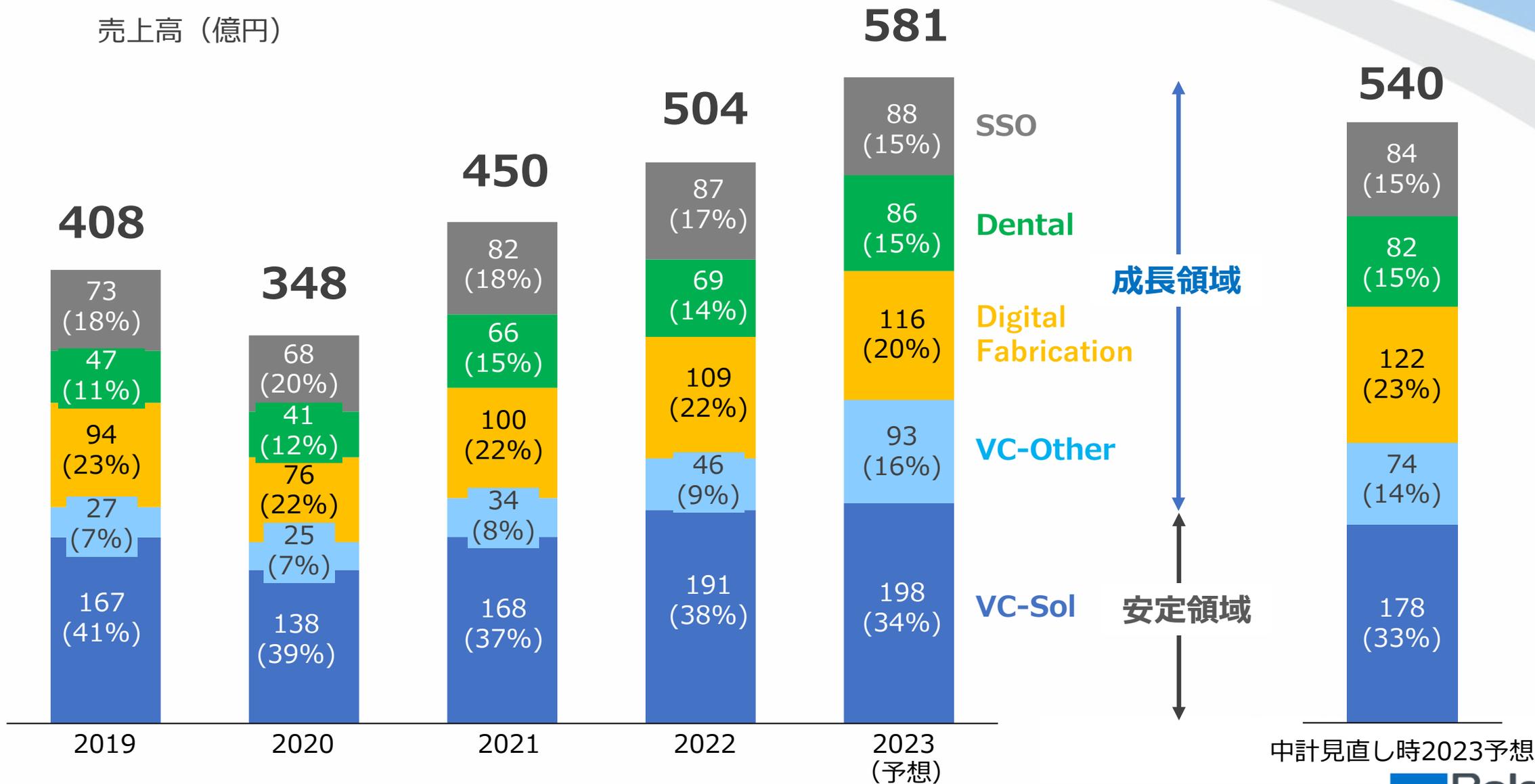
- 製造拠点集約
- 固定費削減
- 経営体制・組織刷新

# 中期経営計画 達成事項と2023年の重点領域

中計前半は計画通り構造改革とVC領域の基盤強化を実行、  
最終年度は成長領域への新製品投入を軸にポートフォリオ転換を加速

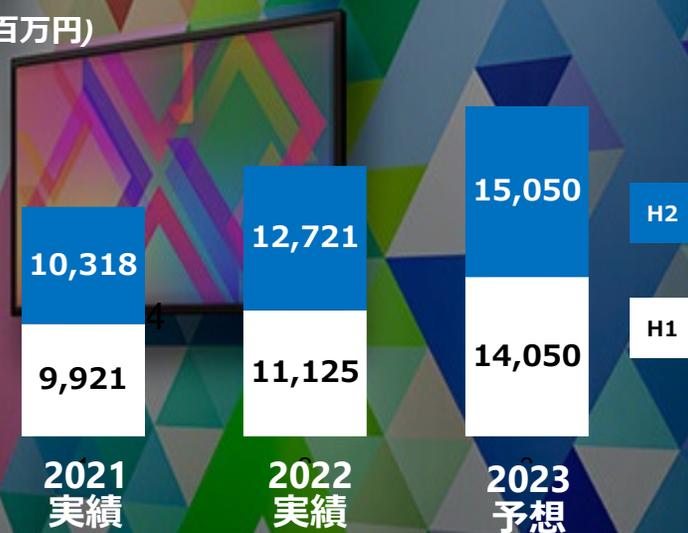
中計 基本戦略	サブカテゴリ	2021~2022 主な達成事項	2023 重点領域
筋肉質な 企業体質	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産拠点集約</li> <li>固定費削減</li> <li>経営体制・組織刷新</li> </ul>	構造改革実行	
	安定領域の 基盤強化	<b>Visual Comm. (Solvent)</b> <b>Visual Comm. (Other)</b> <b>Digital Fabrication</b> <b>Services, Software &amp; Others</b> <b>Dental</b>	新プラットフォームモデル投入 (VG3シリーズ、SG3シリーズ) UVのRoll-to-Rollモデル投入 (LEC2シリーズ) 新興国モデル投入、売上拡大
ポートフォリオ 転換	成長領域の 拡大		

# 成長領域の比率を拡大し、ポートフォリオ転換を実行



# Visual Communication Solvent / Other

(百万円)



## 市場の見立て

- **Visual Communication ≠ 屋外看板**、市場全体は緩やかに成長
  - 屋外看板は成熟傾向。一方、**ディスプレイや装飾などの消費者への視覚的訴求 (= Visual Communication)** ニーズは拡大
- 一部溶剤インクからUV・水系などその他インクへの切り替えニーズを想定

## 当社戦略

- 溶剤インクジェットプリンターではNo.1のポジションを堅持
- その他インクタイプにてシェアを獲得、新興国でのシェア伸長
- インクの多様化により、将来の新用途・新市場開拓のための基盤を構築

### カテゴリ概要

**アプリケーション**：サイン、ディスプレイ、店舗内装、バナー、カーラッピングなど

**主要顧客**：サイン・ディスプレイ印刷業者

**製品**：溶剤大判ロール型プリンターおよびインク

UVインクやテキスタイルなど大判ロール型プリンターおよびインク

カッティングマシン

# 新プラットフォームの1号機を投入

## VC-Solvent

### 21-22年の進捗

- 2022年3月、製品開発の効率化とコストダウンを実現する新プラットフォームの1号機として低溶剤インクを搭載するサイン市場向けの主力機「TrueVIS VG3/SG3シリーズ」を発売
- 部品調達難による生産への影響から、上期の新製品効果は限定的も下期から売上に本格寄与

### 23年の取り組み

- 既存顧客への買替え・増設需要の喚起と取り込み



# TrueVIS

VG3-640 VG3-540 SG3-540 SG3-300

2022年3月23日発売

TrueVISシリーズの販売地域



- 欧米向け販売が8割
- サイン市場向け主力機種

# TrueVISシリーズに非溶剤ラインナップを拡充 2023年1月26日発売

VC-Other

## TrueVIS

■ 環境対応へのニーズに応える**当社初のレジンインク搭載**



AP-640

■ 新開発プリントヘッド搭載により**画質と生産性を向上したハイエンドモデル**



LG-640/540/300

■ 高精細で多様な印刷表現を**高品質プリントを実現するエントリーモデル**



MG-640/540

### Resin Ink

インク種類	レジンインク
タイプ	プリント専用機
価格	218万円 (税別)
販売目標 (国内・海外の合計)	3年間で1,400台

### UV Ink

インク種類	UVインク
タイプ	プリント&カット
価格	218/268/288万円 (税別)
販売目標 (国内・海外の合計)	3年間で3,600台

インク種類	UVインク
タイプ	プリント&カット
価格	188/228万円 (税別)
販売目標 (国内・海外の合計)	4年間で3,000台

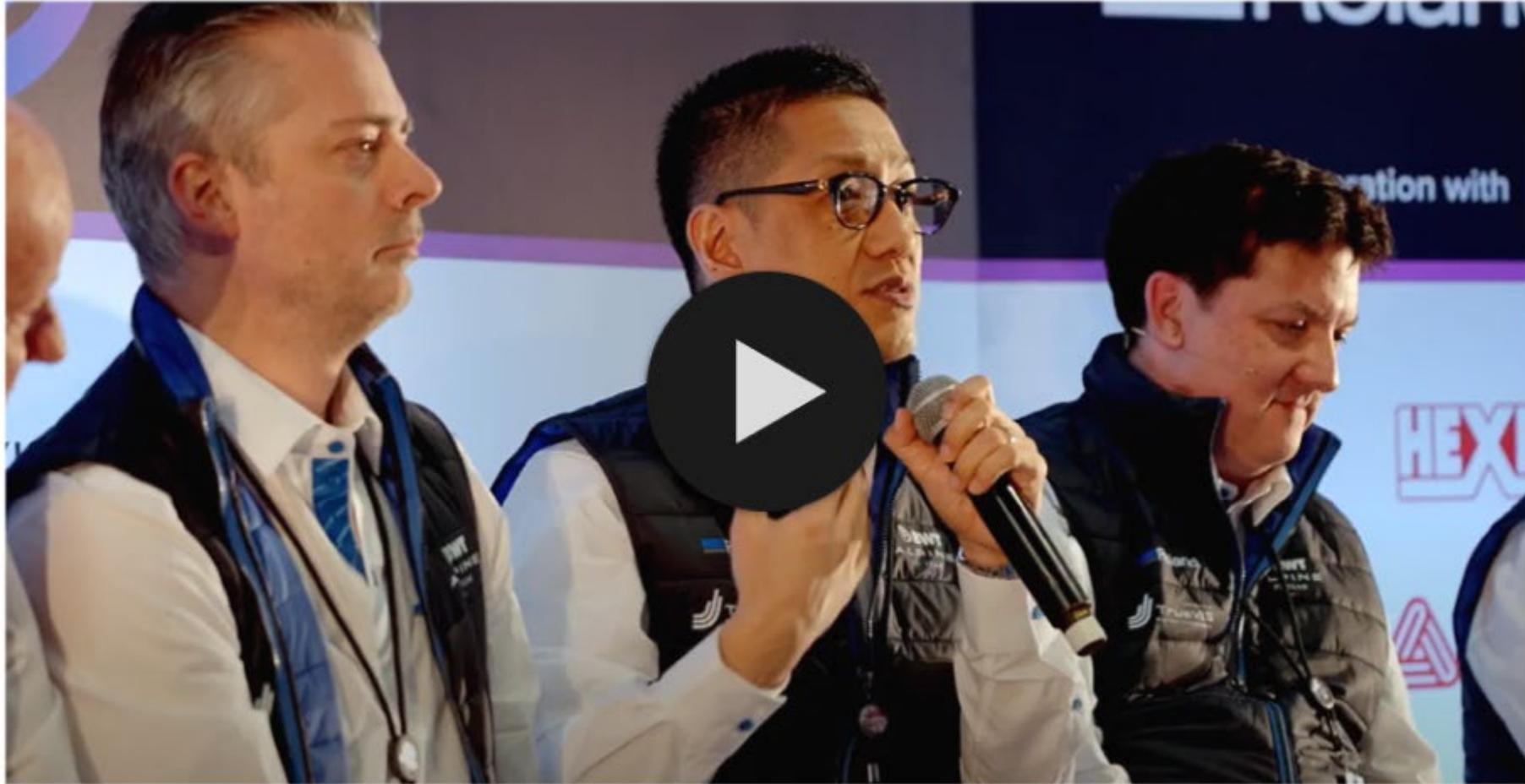
# VC-Other | 東京を皮切りに新製品お披露目会を開催

2023年1月16日 東京営業所クリエイティブセンター



# VC-Other | 東京を皮切りに新製品お披露目会を開催

2023年1月19日 バルセロナ（スペイン） カタロニア・サーキット



# 新製品投入でVCの成長領域（VC-Other）の拡大を加速

## VC-Other

### 23年の取り組み

- 当社初のレジンインクとUVインクのプリンター新製品を投入
- 非溶剤ソリューションの拡充により新市場を開拓
- 既存市場における非溶剤需要の獲得

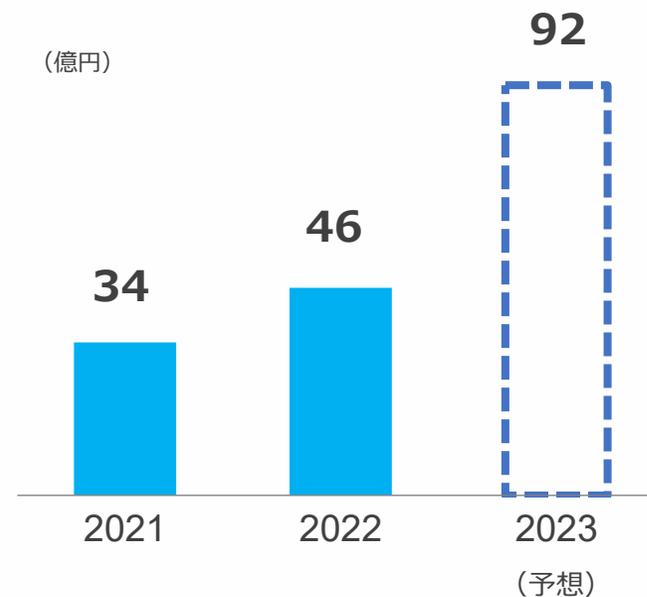


レジンプリンター  
(AP-640)



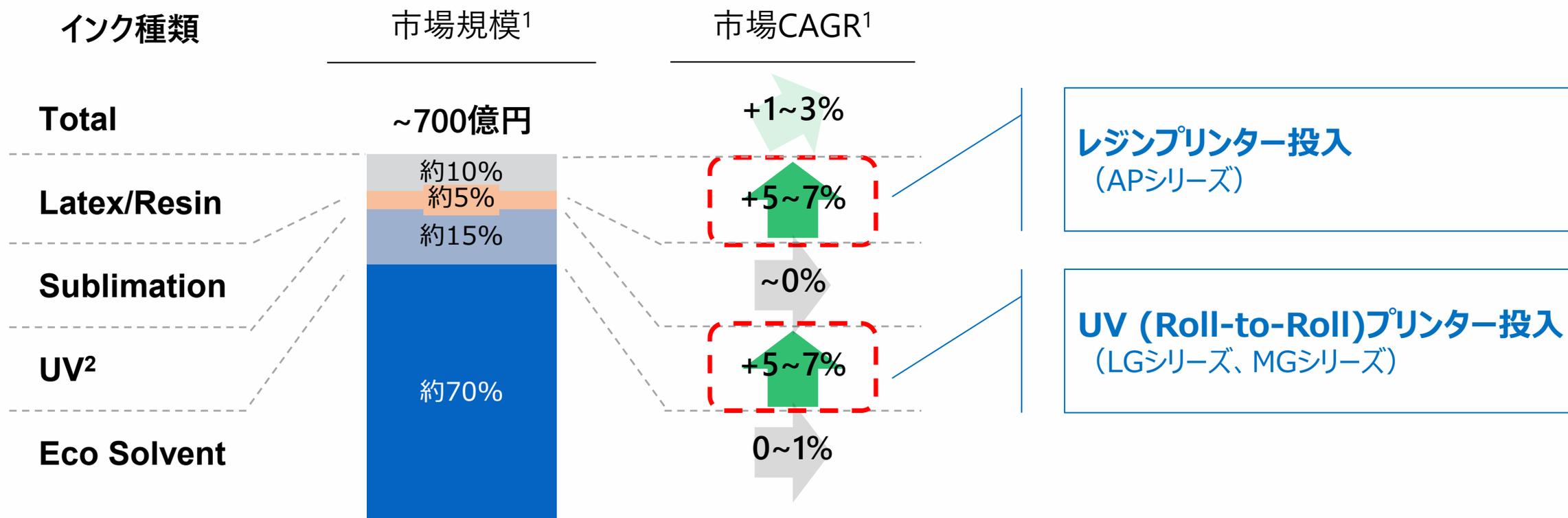
UVプリンター  
(LG-640/540/300 MG-640/540)

### VC-Other 売上推移



# VC市場戦略：新製品投入により成長分野に進出

## VC市場環境



1. リサーチ会社データをもとに当社推計 (2021時点)

2. Flatbed 等を除いたRoll to Roll 機のみ

# TrueVIS

UV ハイエンドモデル  
LGシリーズ

New

LG-300

SG3-540

SG3-300

MG-300

New

UV エントリーモデル  
MGシリーズ

New



LG-540



VG3-540



MG-640

New

New



LG-640



VG3-640



AP-640

New

低溶剤プリンター  
VG3/SG3シリーズ

レジンインクプリンター

# Digital Fabrication

## 市場の見立て

- ・ パーソナライズトレンドを背景に、スモール・セミインダストリアル事業者による「ちょっとした加飾・加工」へのニーズは今後も拡大
- ・ コロナ禍で、オンラインを含めたスモールビジネス向けのチャネル構築が奏功

## 当社戦略

- ・ 従来とは異なる顧客層にむけたチャネル構築やマーケティングをグローバルで展開
- ・ 外部パートナーとの協力やCo-Creation活動による、ラインアップ製品拡大

## カテゴリ概要

**アプリケーション**：小物デコレーション、ステッカー、立体物加飾、小物彫刻・マーキング

**主要顧客**：スモール・セミインダストリアルビジネス、個人事業主、リテールショップ

**製品**：卓上プリンター、加飾用プリンター、工作用ミリングマシン



# コロナ禍を経て存在感増す卓上型プリンター

## Digital Fabrication

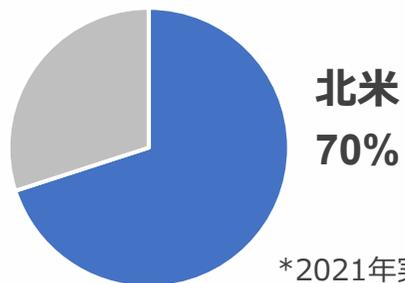
■ 北米でシリーズ販売累計台数**10,000**台を突破



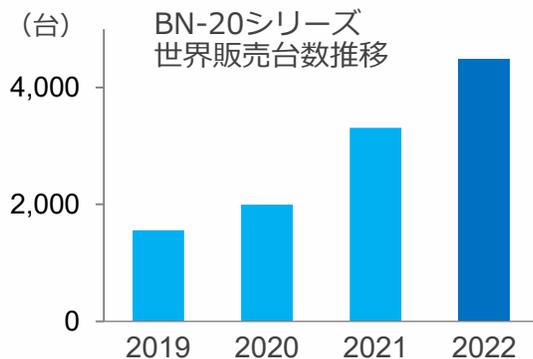
※10,000台目を購入されたユーザー様

- ロゴマークなどのステッカーの需要が根強い地域
- コロナ禍で個人事業主や小規模事業者のニーズにマッチ
- ECサイトなどの新たな販売チャネル開拓が奏功

BN-20/20A販売台数構成比



\*2021年実績



■ BNシリーズに新たなラインナップを追加



**VersaSTUDIO** 2023年1月20日発売  
SIGN MAKER BN-20D

- 最新のDTF (Direct To Film) 転写方式
- 1台で綿、ポリエステルなど多様な素材に対応
- カス取り作業が不要で作業工程を効率化し、高品質なアパレルグッズをオンデマンドで制作可能



価 格	980,000円(税別)	販 売 目 標	発売後1年間で800台 (国内海外合計)
インク種類	水性顔料インク		

# BN-20シリーズとCo-Creation製品がDF分野の成長のポイント

## Digital Fabrication

### 23年の取り組み

- BNシリーズを中心としたスモールビジネス市場の開拓
- Co-Creation\*モデルの販売地域の横展開継続



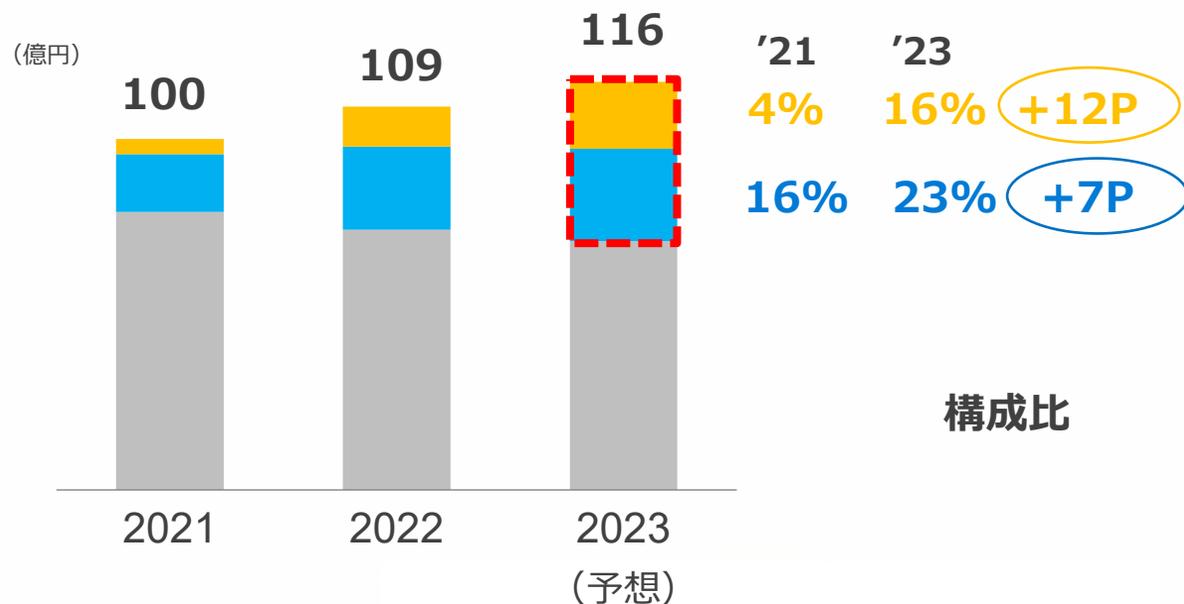
BNシリーズ



Co-Creationモデル  
LEC-Sシリーズ

Digital Fabrication売上推移

■ その他 ■ BNシリーズ ■ Co-Creation製品



# スモールビジネス市場を開拓する製品群

## Digital Fabrication

パーソナライズ需要が拡大するスモールビジネス市場に対し、  
小型コンパクト・オンデマンド・簡単操作で  
多様なアプリケーションを提案できることが**当社の強み**



切削加工機



カッティングマシン



彫刻機



レーザー箔転写プリンター



メタルプリンター



UV-LEDプリンター



卓上型低溶剤プリンター



# Dental

## 市場の見立て

- ・ 長寿化により、デンタル分野は今後も長期的に高い成長を見込む
- ・ 先進国でのメタルフリー歯科材料へのニーズの高まりや、新興国でのデジタル化の加速により引き続き年率10%以上の成長を想定

## 当社戦略

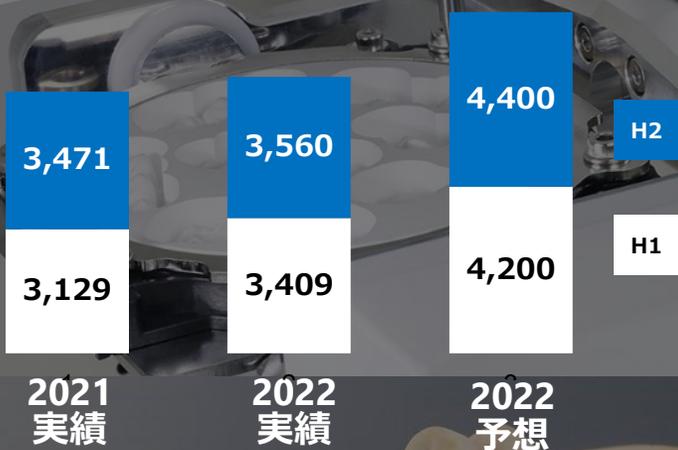
- ・ 現在の主市場（先進国・ラボ）におけるポジショニングを維持
- ・ 歯科ワークフローのデジタル化が加速する新興国市場において販路を強化
- ・ 歯科クリニック市場への拡大や、用途拡大（デンチャー・インプラントなど）によりさらなる成長を目指す

### カテゴリ概要

**アプリケーション**：クラウン・ブリッジ、デンチャー（入れ歯）  
インプラントなどの歯科補綴物製作

**主要顧客**：歯科技工所、歯科クリニックなど

**製品**：歯科用ミリングマシン

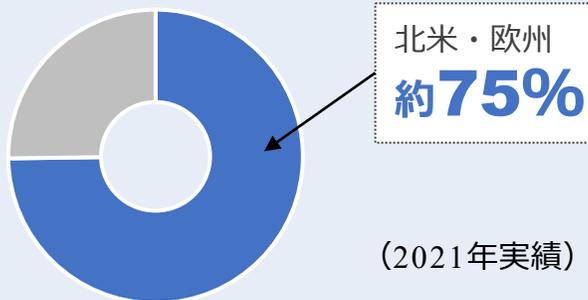


# 地域のニーズに適した製品展開 Dental

## ■ 高品質、高生産で先進国需要を獲得

- 2022年9月、デンタル加工機「DWX-53DC」を発売開始
- ディスクチェンジャー機能を搭載する高生産性モデルの最新機種（DWX-52DCiの後継機種）
- 当社ミリングマシンの強みであるコンパクト設計を実現しながら加工品質と生産性を向上
- 生産性を重視する北米・欧州を中心に販売

DWX-52DCiの販売地域（台数比）



**DWX-53DC**  
2022年9月7日発売

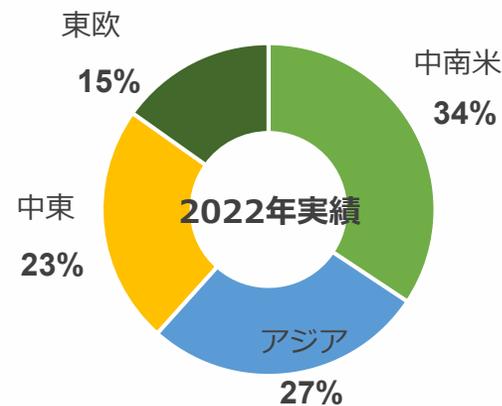
## ■ 専用モデルで新興国を開拓

- 2021年、新興国向け専用モデル「DWX-52Di」を販売開始
- 加工品質はそのままに価格競争力を強化
- 販路開拓により2023年以降も新興国地域の販売拡大を見込む



**DWX-52Di**  
2021年Q3販売開始

DWX-52Diの販売地域（台数比）



デンタル製品売上に占めるDWX-52Di売上比



# Service, Software & Others

## 市場の見立て

- 従来「受け身」「コストセンター」と捉えられていたサービス分野が、今後IoT・Connected 技術により進化
- 当社の各事業分野においてもハード・ソフトを融合した付加価値の提供機会が増加

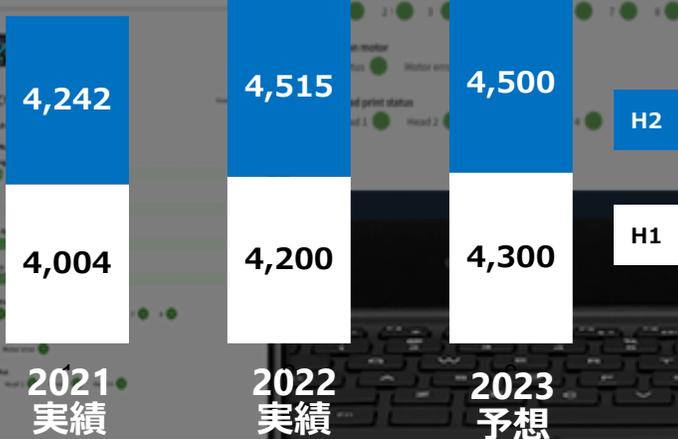
## 当社戦略

- リペア・サービスメニューのアップグレードにより、顧客のダウンタイム削減と当社の収益性改善
- Roland DG Connectの展開による、エンド顧客との接点確立
- ソフトウェア（SaaS）など、新しい価値提供や収益機会を創り出すための種まき

## カテゴリ概要

**製品**：スペアパーツ、保守・メンテナンスサービス、ソフトウェア・アプリ など

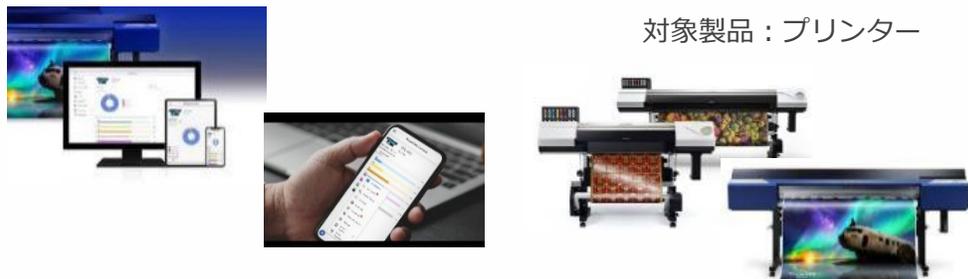
**主要顧客**：VC、DP、Dental分野での各顧客



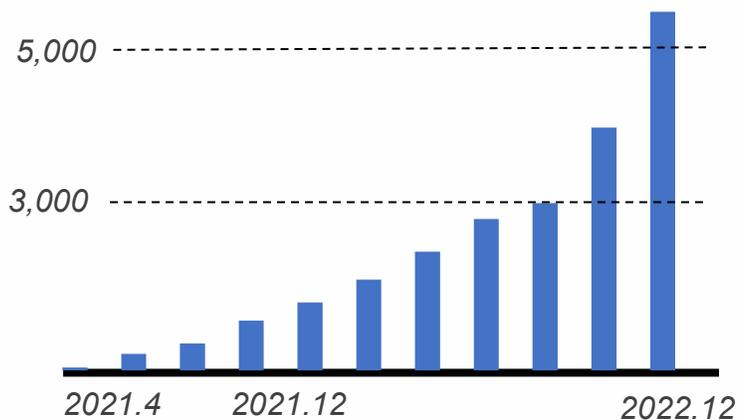
# 世界でユーザー数が拡大 - コネクテッドサービス -

- ・クラウドサービスのユーザー数が順調に拡大中
- ・機能追加と顧客価値を高める機能の開発に取り組む

## Roland DG Connect 2021年4月リリース



※累計グラフ

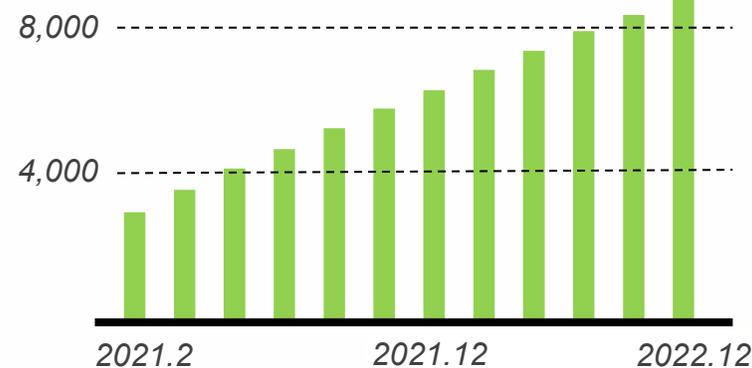


ユーザー数  
5,000突破

## DGSHAPE CLOUD 2021年7月リリース



※累計グラフ



ユーザー数  
8,000突破

# ワクワク Purpose: 世界の創造をデザインする



わたしたちは、革新的なデジタルソリューションを通して、世界中の人々に創造の素晴らしさや楽しさ、そこから生まれる驚きや感動を提供します。

1. 2022年12月期 業績概要
2. 2023年12月期 連結業績予想
3. 中期経営計画の進捗
4. **Appendix**

# 連結財務ハイライト



# 2022年トピックス

2月 東京クリエイティブセンター移転



7月 本社移転統合を決定



8月 タイ工場 新棟建設決定



9月 タイ工場 創立10周年



3月 サイン市場向け低溶剤プリンターの最新シリーズを発売開始



**TrueVIS**

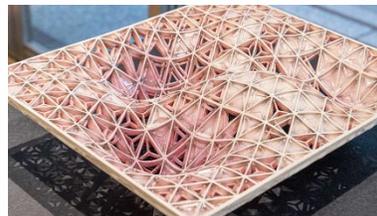
VG3-640 VG3-540 SG3-540 SG3-300

3月 新興国向けフラットベッドUVプリンターのラインナップ強化



**EU-1000MF**

9月 3Dプリンター事業の合併会社設立



9月 メタルプリンター発売



**MPX-90S**

9月 デンタル加工機のフラッグシップモデル発売開始



**DWX-53DC**

# 役員人事（予定）

異動予定日：2023年3月24日（金）  
2023年3月24日開催の定時株主総会での承認を経て正式決定

## 新任社外取締役候補

氏名	現役職名
笠原 康弘	—

## 新任社外監査役候補

氏名	現役職名
井熊 芽久美	—

## 退任予定監査役

氏名	現役職名
松田 茂樹	社外監査役

# 取締役・監査役および執行役員の専門性と経験

3月24日定時株主総会後の予定 ※執行役員は2022年12月時点の体制

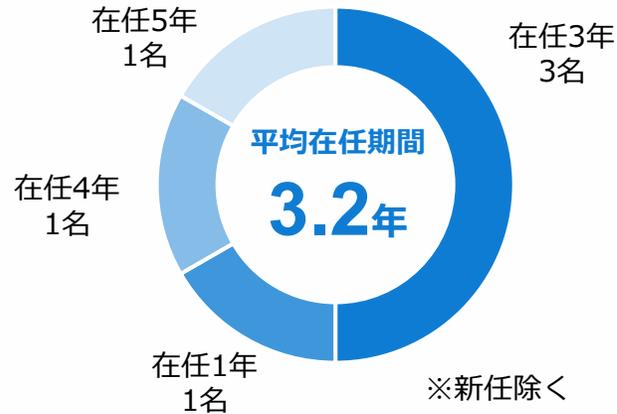
	氏名	基本スキル					戦略スキル					
		企業経営	製造・技術 研究開発	販売・ マーケティング	財務・会計	コンプライアンス・ リスクマネジメント	オープンイノベーション・ 新事業創出	M&A・ アライアンス	IT/DX推進	コーポレート・ コミュニケーション	サステナビリティ 経営*	グローバル 経験
取締役 社長執行役員	田部 耕平	●		●			●					●
取締役 常務執行役員	上井 敏治	●	●		●	●				●		●
取締役 常務執行役員	アンドリュー・オランスキー	●		●			●					●
(独立) 社外取締役	細窪 政	●			●	●	●		●			●
(独立) 社外取締役	岡田 直子	●		●		●		●	●	●		●
社外取締役	ブライアン・K・ヘイウッド	●		●	●	●	●	●		●		●
(独立) 社外取締役	笠原 康弘	●				●	●	●				●
監査役	鈴木 正康				●							●
監査役	長野 直樹				●	●						●
(独立) 社外監査役	本田 光宏				●	●					●	●
(独立) 社外監査役	井熊 芽久美	●			●		●					●
常務執行役員	尾藤 寿	●	●				●		●			●
常務執行役員	小川 和宏	●	●	●	●	●	●		●	●		●
執行役員	倉田 裕司		●					●				●
執行役員	香下 隆明		●	●								
執行役員	トニー・ミラー			●			●		●			●

※サステナビリティ経営にはダイバーシティ&インクルージョン(D&I)、人材育成、SDGsのスキルを含む

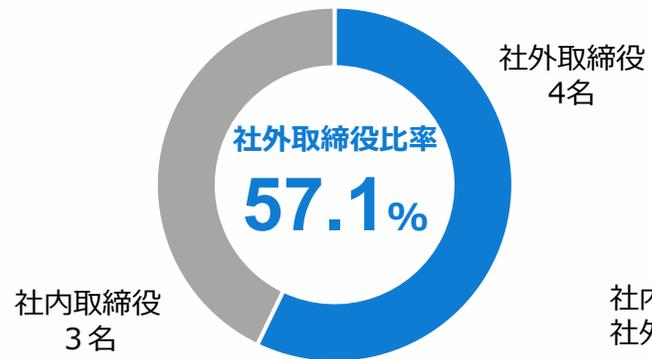
# コーポレートガバナンス ハイライト

※3月24日の第42期定時株主総会で承認可決された場合の数値

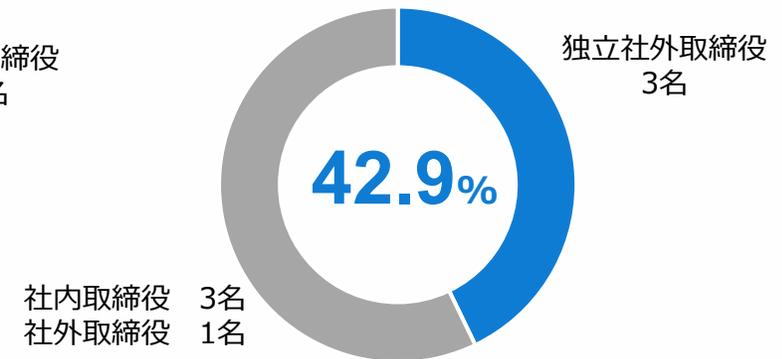
## 在任期間



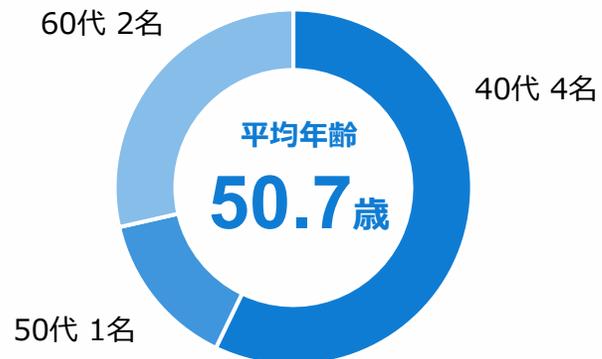
## 取締役構成



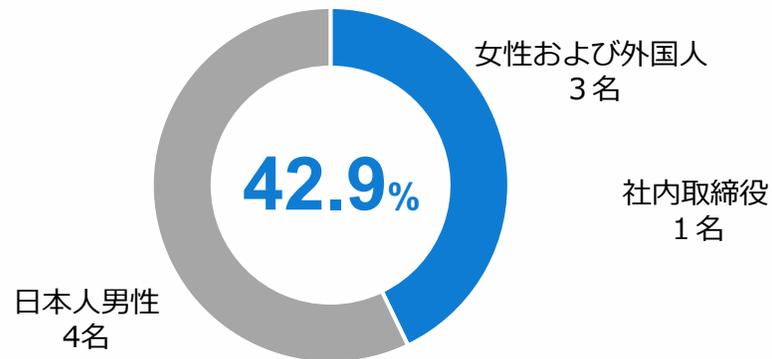
## 独立性比率



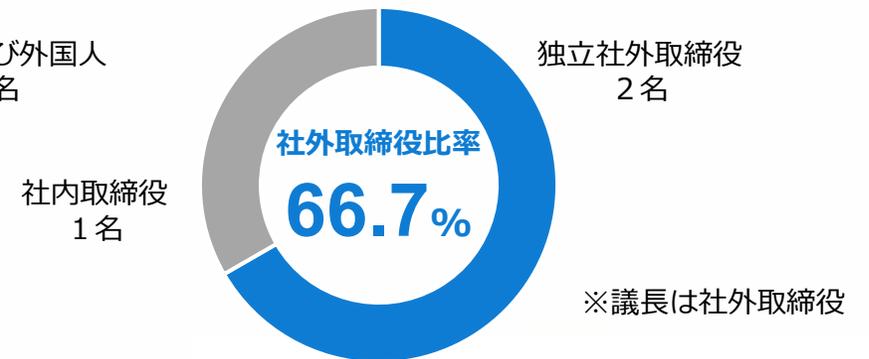
## 年齢



## ダイバーシティ



## 指名・報酬委員会構成



# 会計基準の適用および表示区分の変更

## 1. 収益認識に関する会計基準の適用

第1四半期より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示により組替えを行っておりません。本適用による通期連結業績に与える影響は軽微であることから、当資料では、前期比較については**未適用の前期実績との比較**で示しております。

## 2. 研究開発費の表示区分変更

量産機能をタイ工場へ移管したことに伴い、第1四半期より**売上原価としていた研究開発費を販管費として表示区分を変更**しております。  
前期比較については、前期実績を組み替えたものと比較した数値で示しております。

## 3. 売上高の開示区分変更

第1四半期より「成長領域」と「安定領域」を明確にするため、従来区分を見直し、**市場別と品目別の区分へ再設定**いたしました。再設定の詳細はAppendixをご参照ください。

# 2022年12月期 連結業績

(単位：百万円)

		2021		2022					前期比		
		実績	売上比	期初予想	8月修正予想	11月修正予想	実績	売上比	増減額	比率	為替影響除外
売上高		45,095	-	49,400	51,900	51,000	<b>50,459</b>	-	5,363	111.9%	101.0%
売上総利益		23,063	51.1%	25,500	26,300	25,700	<b>25,059</b>	49.7%	1,996	108.7%	94.6%
販管費		17,007	37.7%	18,200	18,700	19,000	<b>18,975</b>	37.6%	1,968	111.6%	105.0%
営業利益		6,056	13.4%	7,300	7,600	6,700	<b>6,083</b>	12.1%	27	100.5%	65.5%
経常利益		6,082	13.5%	7,300	7,800	6,800	<b>6,126</b>	12.1%	44	100.7%	66.1%
当期純利益*		3,733	8.3%	5,300	5,500	4,700	<b>4,327</b>	8.6%	593	115.9%	72.8%
EPS (円)		299.88		425.42	441.34	377.14	347.69				
期中平均 為替レート (円)	USD	109.81		113.00	127.00	132.00	131.46				
	EUR	129.93		128.00	135.00	138.00	138.11				

\*当期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

為替影響額	売上高	4,901
	営業利益	2,120

# 2022年12月期 連結業績

(単位：百万円)

	2021		2022		前期比		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	比率	為替影響除外
市場別売上高							
Visual Communication	20,238	44.9%	<b>23,846</b>	47.3%	3,607	117.8%	104.9%
Digital Fabrication	10,008	22.2%	<b>10,926</b>	21.6%	918	109.2%	99.0%
Dental	6,601	14.6%	<b>6,969</b>	13.8%	367	105.6%	96.5%
Service, Software & Others	8,247	18.3%	<b>8,716</b>	17.3%	469	105.7%	97.5%
合計	45,095	100.0%	<b>50,459</b>	100.0%	5,363	111.9%	101.0%
品目別売上高							
ハードウェア	22,668	50.3%	<b>25,694</b>	50.9%	3,026	113.4%	102.1%
サプライ	14,437	32.0%	<b>16,319</b>	32.4%	1,881	113.0%	101.5%
サービスパーツ・その他	7,989	17.7%	<b>8,444</b>	16.7%	455	105.7%	97.2%
地域別売上高							
日本	4,533	10.0%	<b>4,786</b>	9.5%	252	105.6%	-
北米	14,015	31.1%	<b>18,452</b>	36.6%	4,436	131.7%	110.0%
欧州	17,168	38.1%	<b>17,444</b>	34.6%	276	101.6%	95.5%
アジア	3,230	7.2%	<b>2,890</b>	5.7%	<b>△339</b>	89.5%	87.1%
その他	6,148	13.6%	<b>6,885</b>	13.6%	736	112.0%	100.1%
合計	45,095	100.0%	<b>50,459</b>	100.0%	5,363	111.9%	101.0%

# 品目別売上高 (旧区分)

## 前期比

(単位：百万円)

	2021		2022		前期比		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	比率	為替影響除外 実質ベース
プリンター	14,411	32.0%	<b>17,418</b>	34.5%	3,006	120.9%	107.9%
プロッタ	1,209	2.7%	<b>1,041</b>	2.1%	△167	86.1%	77.0%
工作機器 (DGSHAPE)	7,047	15.6%	<b>7,234</b>	14.3%	187	102.7%	94.5%
サプライ	14,437	32.0%	<b>16,319</b>	32.4%	1,881	113.0%	101.5%
その他	7,989	17.7%	<b>8,444</b>	16.7%	455	105.7%	97.2%
合計	45,095	100.0%	<b>50,459</b>	100.0%	5,363	111.9%	101.0%

# 四半期推移

(表示組み替え後の推移)

(単位：百万円)

	2021				2022					
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	YoY	QoQ
売上高	10,298	11,548	11,566	11,682	11,316	12,768	12,854	<b>13,519</b>	115.7%	105.2%
売上総利益	5,078	6,062	5,949	5,973	5,681	6,263	6,390	<b>6,724</b>	112.6%	105.2%
売上総利益率	49.3%	52.5%	51.4%	51.1%	50.2%	49.1%	49.7%	49.7%	▲1.4P	0P
販管費	4,046	4,135	4,072	4,752	4,387	4,868	4,766	<b>4,953</b>	104.2%	103.9%
販管費率	39.3%	35.8%	35.2%	40.7%	38.8%	38.1%	37.1%	36.6%	▲4.1P	▲0.5P
営業利益	1,031	1,926	1,876	1,221	1,293	1,395	1,624	<b>1,770</b>	145.0%	109.0%
営業利益率	10.0%	16.7%	16.2%	10.5%	11.4%	10.9%	12.6%	13.1%	+2.6P	+0.5P
経常利益	1,108	1,950	1,763	1,258	1,467	1,406	1,558	<b>1,693</b>	134.5%	108.7%
経常利益率	10.8%	16.9%	15.3%	10.8%	13.0%	11.0%	12.1%	12.5%	+1.7P	+0.4P
四半期純利益*	△215	1,796	1,227	925	925	1,009	1,082	<b>1,309</b>	141.5%	121.0%
四半期純利益率	—	15.6%	10.6%	7.9%	8.2%	7.9%	8.4%	9.7%	+1.8P	+1.3P
EPS (円)	△17.34	144.38	98.55	74.29	74.25	81.01	86.87	105.56		

\*四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

# 四半期推移

(単位：百万円)

2021

2022

	2021				2022					
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	YoY	QoQ
市場別売上高										
Visual Communication	4,680	5,240	5,345	4,972	5,186	5,939	6,199	<b>6,521</b>	131.2%	105.2%
Digital Fabrication	2,198	2,593	2,529	2,687	2,509	2,840	2,686	<b>2,890</b>	107.6%	107.6%
Dental	1,373	1,756	1,576	1,895	1,529	1,879	1,621	<b>1,938</b>	102.3%	119.5%
Service, Software & Others	2,046	1,958	2,114	2,127	2,090	2,110	2,347	<b>2,168</b>	101.9%	92.4%
合計	10,298	11,548	11,566	11,682	11,316	12,768	12,854	<b>13,519</b>	115.7%	105.2%
品目別売上高										
ハードウェア	5,063	5,953	5,756	5,896	5,843	6,472	6,138	<b>7,240</b>	122.8%	118.0%
サプライ	3,247	3,693	3,781	3,715	3,485	4,236	4,427	<b>4,169</b>	112.2%	94.2%
サービスパーツ・その他	1,987	1,902	2,028	2,070	1,987	2,059	2,288	<b>2,109</b>	101.9%	92.2%
地域別売上高										
日本	1,167	1,051	1,113	1,201	1,347	1,063	1,164	<b>1,211</b>	100.8%	104.0%
北米	3,103	3,983	3,725	3,202	3,859	4,752	4,644	<b>5,196</b>	162.3%	111.9%
欧州	3,739	4,162	4,346	4,919	3,880	4,414	4,456	<b>4,692</b>	95.4%	105.3%
アジア	723	808	755	943	772	700	765	<b>653</b>	69.3%	85.4%
その他	1,564	1,543	1,624	1,415	1,455	1,839	1,824	<b>1,765</b>	124.7%	96.8%
合計	10,298	11,548	11,566	11,682	11,316	12,768	12,854	<b>13,519</b>	115.7%	105.2%

# 品目別売上高 (旧区分)

## 四半期

(単位：百万円)

	2021				2022					
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	YoY	QoQ
プリンター	3,232	3,777	3,797	3,604	3,840	4,334	4,173	<b>5,070</b>	140.7%	121.5%
プロッタ	336	283	265	324	305	264	241	<b>229</b>	70.9%	95.2%
工作機器 (DGSHAPE)	1,494	1,892	1,692	1,967	1,697	1,873	1,723	<b>1,939</b>	98.6%	112.6%
サプライ	3,247	3,693	3,781	3,715	3,485	4,236	4,427	<b>4,169</b>	112.2%	94.2%
その他	1,987	1,902	2,028	2,070	1,987	2,059	2,288	<b>2,109</b>	101.9%	92.2%
合計	10,298	11,548	11,566	11,682	11,316	12,768	12,854	<b>13,519</b>	115.7%	105.2%

# 2023年12月期 連結業績予想

(単位：百万円)

		2021		2022		2023				
		実績	売上比	実績	売上比	予想	売上比	22年増減額	22年比	為替影響除外
売上高		45,095	-	50,459	-	<b>58,100</b>	-	7,640	115.1%	118.6%
売上総利益		23,063	51.1%	25,059	49.7%	<b>27,700</b>	47.7%	2,640	110.5%	115.8%
販管費		17,007	37.7%	18,975	37.5%	<b>20,700</b>	35.6%	1,724	109.1%	111.1%
営業利益		6,056	13.4%	6,083	12.2%	<b>7,000</b>	12.0%	916	115.1%	130.7%
経常利益		6,082	13.5%	6,126	12.3%	<b>7,000</b>	12.0%	873	114.3%	130.1%
当期純利益*		3,733	8.3%	4,327	8.7%	<b>5,400</b>	9.3%	1,072	124.8%	141.2%
EPS (円)		299.88		347.69		438.52				
期中平均 為替レート (円)	USD	109.81		131.46		125.00				
	EUR	129.93		138.11		135.00				

\*当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

		(百万円)	USD	EUR
為替感応度 (2022実績ベース)	売上高		153	110
	営業利益		70	81

# 2023年12月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2021		2022		2023				
	実績	構成比	実績	構成比	予想	構成比	22年比増減額	22年比	為替影響除外
市場別売上高									
Visual Communication	20,238	44.9%	23,846	47.3%	<b>29,100</b>	50.1%	5,253	122.0%	125.9%
Digital Fabrication	10,008	22.2%	10,926	21.6%	<b>11,600</b>	20.0%	673	106.2%	109.4%
Dental	6,601	14.6%	6,969	13.8%	<b>8,600</b>	14.8%	1,630	123.4%	126.7%
Service, Software & Others	8,247	18.3%	8,716	17.3%	<b>8,800</b>	15.1%	83	101.1%	103.8%
合計	45,095	100.0%	50,459	100.0%	<b>58,100</b>	100.0%	7,640	115.1%	118.6%
品目別売上高									
ハードウェア	22,668	50.3%	25,694	50.9%	<b>31,600</b>	54.4%	5,905	123.0%	126.8%
サプライ	14,437	32.0%	16,319	32.4%	<b>17,800</b>	30.6%	1,480	109.1%	112.7%
サービスパーツ・その他	7,989	17.7%	8,444	16.7%	<b>8,700</b>	15.0%	255	103.0%	105.2%
地域別売上高									
日本	4,533	10.0%	4,786	9.5%	<b>5,300</b>	9.1%	513	110.7%	110.7%
北米	14,015	31.1%	18,452	36.6%	<b>21,700</b>	37.4%	3,247	117.6%	123.7%
欧州	17,168	38.1%	17,444	34.6%	<b>19,200</b>	33.0%	1,755	110.1%	112.4%
アジア	3,230	7.2%	2,890	5.7%	<b>3,800</b>	6.5%	909	131.5%	132.5%
その他	6,148	13.6%	6,885	13.6%	<b>8,100</b>	14.0%	1,214	117.6%	119.4%
合計	45,095	100.0%	50,459	100.0%	<b>58,100</b>	100.0%	7,640	115.1%	118.6%

# 2023年12月期 H1/H2業績予想

(単位：百万円)

	2022				2023					
	H1実績	売上比	H2実績	売上比	H1予想	前期比	売上比	H2予想	前期比	売上比
売上高	24,085	-	26,374	-	<b>28,000</b>	116.3%	-	<b>30,100</b>	114.1%	-
売上総利益	11,945	49.6%	13,114	49.7%	<b>13,400</b>	112.2%	47.9%	<b>14,300</b>	109.0%	47.5%
販管費	9,255	38.4%	9,719	36.9%	<b>10,400</b>	112.4%	37.1%	<b>10,300</b>	106.0%	34.2%
営業利益	2,689	11.2%	3,394	12.9%	<b>3,000</b>	111.6%	10.7%	<b>4,000</b>	117.8%	13.3%
経常利益	2,874	11.9%	3,252	12.3%	<b>3,000</b>	104.4%	10.7%	<b>4,000</b>	123.0%	13.3%
当期純利益*	1,934	8.0%	2,392	9.1%	<b>2,200</b>	113.7%	7.9%	<b>3,200</b>	133.8%	10.6%

\*当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

# 2023年12月期 H1/H2業績予想

(単位：百万円)

	2022				2023						
	H1実績	構成比	H2実績	構成比	H1予想	前期比	構成比	H2予想	前期比	構成比	
市場別売上高											
Visual Communication	11,125	46.2%	12,721	48.2%	<b>14,050</b>	126.3%	50.2%	<b>15,050</b>	118.3%	50.0%	
Digital Fabrication	5,349	22.2%	5,576	21.2%	<b>5,450</b>	101.9%	19.5%	<b>6,150</b>	110.3%	20.4%	
Dental	3,409	14.2%	3,560	13.5%	<b>4,200</b>	123.2%	15.0%	<b>4,400</b>	123.6%	14.6%	
Service, Software & Others	4,200	17.4%	4,515	17.1%	<b>4,300</b>	102.4%	15.3%	<b>4,500</b>	99.6%	15.0%	
合計	24,085	100.0%	26,374	100.0%	<b>28,000</b>	116.3%	100.0%	<b>30,100</b>	114.1%	100.0%	
品目別売上高											
ハードウェア	12,316	51.1%	13,378	50.7%	<b>15,000</b>	121.8%	53.6%	<b>16,600</b>	124.1%	55.1%	
サプライ	7,722	32.1%	8,597	32.6%	<b>8,750</b>	113.3%	31.2%	<b>9,050</b>	105.3%	30.1%	
サービスパーツ・その他	4,046	16.8%	4,398	16.7%	<b>4,250</b>	105.0%	15.2%	<b>4,450</b>	101.2%	14.8%	
地域別売上高											
日本	2,411	10.0%	2,375	9.0%	<b>2,600</b>	107.8%	9.3%	<b>2,700</b>	113.7%	9.0%	
北米	8,611	35.8%	9,840	37.3%	<b>10,550</b>	122.5%	37.7%	<b>11,150</b>	113.3%	37.0%	
欧州	8,295	34.4%	9,149	34.7%	<b>9,300</b>	112.1%	33.2%	<b>9,900</b>	108.2%	32.9%	
アジア	1,472	6.1%	1,418	5.4%	<b>1,750</b>	118.9%	6.2%	<b>2,050</b>	144.5%	6.8%	
その他	3,294	13.7%	3,590	13.6%	<b>3,800</b>	115.3%	13.6%	<b>4,300</b>	119.8%	14.3%	
合計	24,085	100.0%	26,374	100.0%	<b>28,000</b>	116.3%	100.0%	<b>30,100</b>	114.1%	100.0%	

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しです。これらは現時点（2023年2月10日現在）で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

ローランド ディー.ジー.株式会社

